



操作マニュアル
(コンスタント保守)

目次

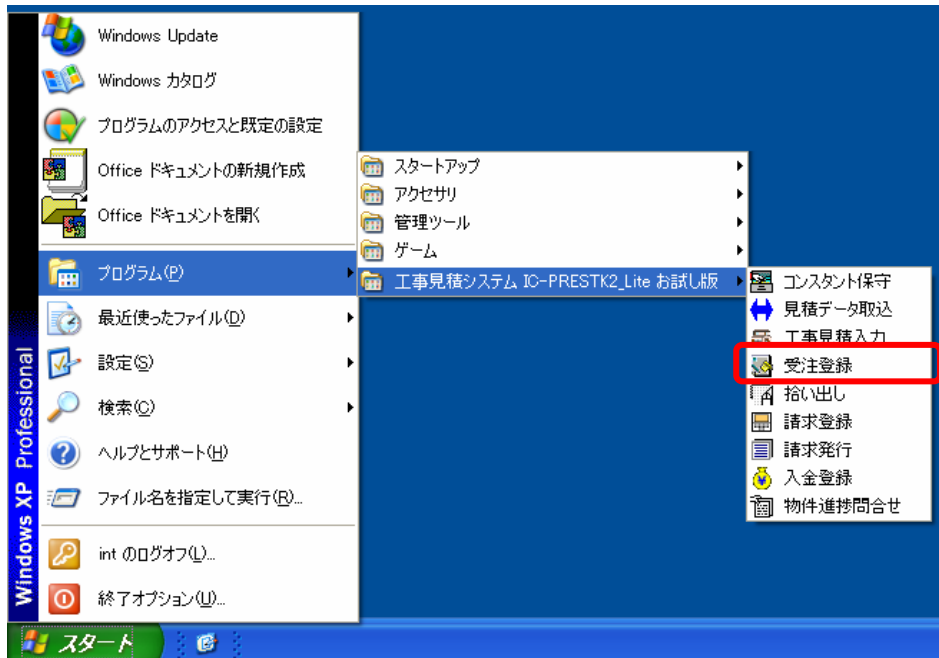
1	全体設定	2
1.1	マスタ切替	2
1.2	サイズ変更	2
2	初期設定	3
2.1	基本設定	3
2.2	端数計算	5
2.3	印刷設定	5
2.4	名称設定	6
3	設備工事	7
3.1	新規登録	7
3.2	修正	8
3.3	工事費目	8
3.3.1	修正	9
3.3.2	新規登録	9
4	分類	11
4.1	新規登録	11
4.2	修正	12
4.3	付属品	12
4.3.1	修正	13
4.3.2	新規登録	13
5	資材	14
5.1	新規登録	14
5.2	修正	15
6	費目	16
6.1	新規登録	16
6.2	修正	17
7	原価	17
7.1	新規登録	18
7.2	修正	18
8	担当者	19
8.1	新規	19
8.2	修正	20
9	得意先	20
9.1	新規登録	21

目次

9.2	修正	22
10	名称	22
10.1	新規登録	23
10.2	修正	23
11	取引区分	24
11.1	新規登録	24
11.2	修正	25
12	セット	26
12.1	新規登録	26
12.2	セット明細の登録	27
12.3	修正	29
13	配線器具	30
13.1	新規登録	30
13.2	修正	32
13.3	プレート登録	32
13.4	構成品登録	34
14	盤取付人員	37
14.1	新規登録	37
14.2	修正	38
14.3	作業種別登録	39
15	塗装単価	40
15.1	新規登録	40
15.2	修正	41
16	特定単価	42
16.1	新規登録	42
16.2	修正	43
17	得意先別特定単価	43
17.1	新規登録	44
17.2	修正	44
18	コード表・単価表	45
19	回収条件	45
19.1	新規登録	46
19.2	修正	46

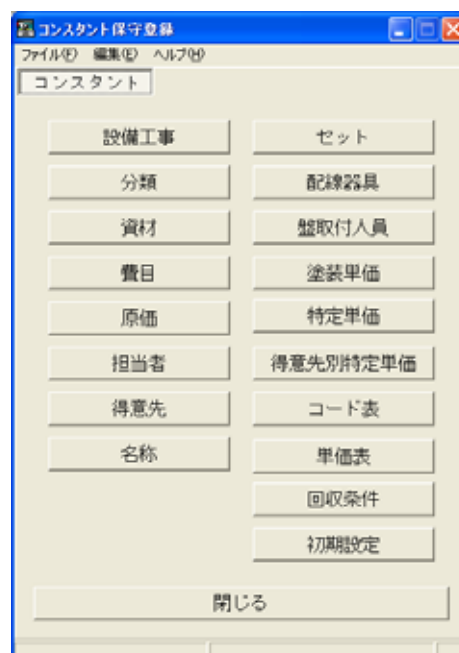
マスタ登録

見積を作成するにあたっての諸設定を行います。IC-PREST K2 Lite のメニューから『コンスタント保守』をダブルクリックし起動します。



『コンスタント保守登録』のメニュー画面が表示されます。

ここで設定した項目は、以後に作成するすべての見積に対して有効です。ただし、設定項目の中で、見積ごとに変更することのできる項目については、見積で変更した内容が優先されます。

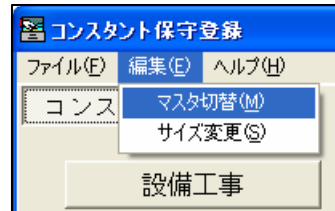


1 全体設定

1.1 マスタ切替

材料、経費等のマスタを切り替えることが出来ます。

メニューの『編集 マスタ切替』をクリックします。



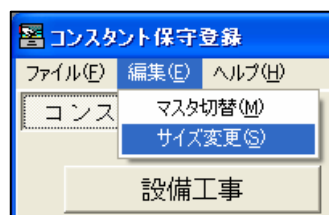
マスタ切替画面でマスタを選択し、『確定』をクリックします。



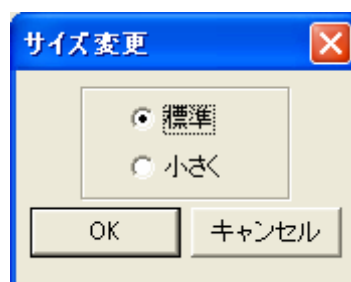
1.2 サイズ変更

画面のサイズを変更できます

メニューの『編集 サイズ変更』をクリックします。



“標準”もしくは“小さく”を選択して、『OK』をクリックします。サイズ変更はアプリケーションの再起動後から有効になります。



2 初期設定

見積作成における基本的な設定は、初期設定で行います。

『初期設定』をクリックします。



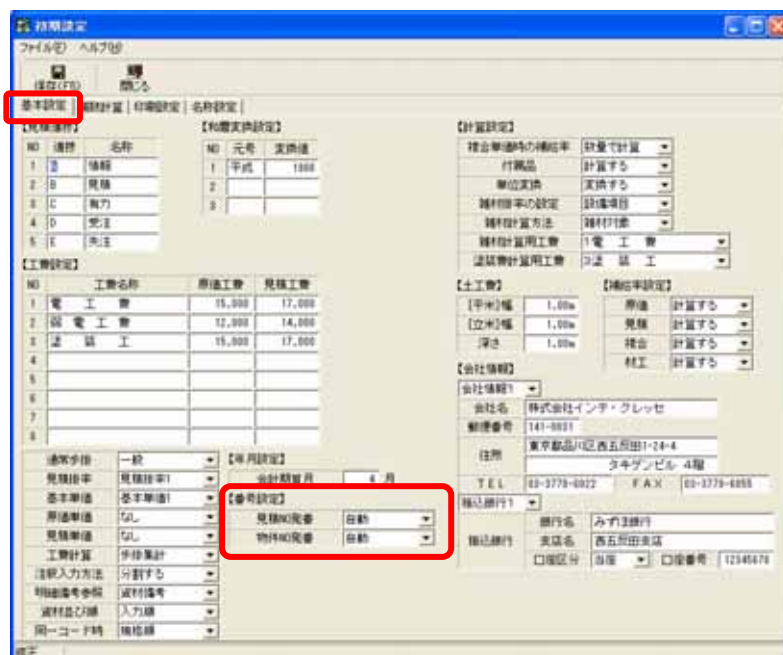
2.1 基本設定

会社情報や見積進捗・資材の並び順設定等、見積の作成時に関わる設定を行います。
また、補給率や雑材等の見積の計算方法や数値の設定等を行います。

『見積 NO 発番』『受注 NO 発番』

『自動』・・・西暦下 2 桁 + 見積発行数 6 桁 + 枝番 2 桁で採番されます。

『フリー』・・・自由に番号を採番する事ができます。



『会社情報』

会社情報は[会社情報 1]、[会社情報 2]の2種類登録する事ができます。いずれかを選択して会社名、住所等を編集します。

【会社情報】			
会社情報1 ▼			
会社情報1	株式会社インテ・クレッセ		
会社情報2	郵便番号 141-0031		
住所	東京都品川区西五反田1-24-4 タキゲンビル 4階		
TEL	03-3779-6022	FAX	03-3779-6055
振込銀行1 ▼			
振込銀行	銀行名	みずほ銀行	
	支店名	西五反田支店	
	口座区分	当座 ▼	口座番号 12345678

振込銀行情報は会社情報で選択した[会社情報 1]、[会社情報 2]で選択したそれぞれに対し[振込銀行 1]、[振込銀行 2]、[振込銀行 3]を設定できます。

【会社情報】			
会社情報1 ▼			
会社名	株式会社インテ・クレッセ		
郵便番号	141-0031		
住所	東京都品川区西五反田1-24-4 タキゲンビル 4階		
TEL	03-3779-6022	FAX	03-3779-6055
振込銀行1 ▼			
振込銀行1	銀行名	みずほ銀行	
振込銀行2	支店名	西五反田支店	
振込銀行3	口座区分	当座 ▼	口座番号 12345678

2.2 端数計算

単価調整・金額端数調整等、計算時の端数調整の設定を行います。また、資材の見積計算等の設定を行います。

The screenshot shows the '端数計算' (Rounding Calculation) tab selected. It contains several sections for setting rounding rules:

- 基本設定:** Includes '端数計算' (highlighted), '印刷設定', and '名称設定'.
- 【一 般】:** Settings for '原価単価' (Unit Price), '見積単価' (Estimate Unit Price), and '複合単価' (Composite Unit Price).
- 【全 体】:** Settings for '雑材材料品' (Miscellaneous Materials), '詳細経費' (Detailed Expenses), '全体経費' (Total Expenses), '全体繰引' (Total Deductions), and '消費税' (Consumption Tax).
- 【費 目】:** Settings for '原価単価' (Unit Price), '見積単価' (Estimate Unit Price), and '複合単価' (Composite Unit Price).
- 【設 備】:** Settings for '原価単価' (Unit Price) and '見積単価' (Estimate Unit Price).
- 【資材計算設定】:** A table for setting calculation rules for various materials.

名称	資材費	付属品	雑材	工費計
原 材 費	計算する	計算する	計算する	100.0%
生 産 費	計算しない	計算する	計算する	100.0%
製造上費	計算しない	計算しない	計算しない	0.0%
	計算しない	計算しない	計算しない	0.0%
	計算しない	計算しない	計算しない	0.0%
	計算する	計算する	計算する	0.0%
	計算する	計算する	計算する	0.0%
	計算する	計算する	計算する	0.0%
	計算する	計算する	計算する	0.0%

2.3 印刷設定

印刷スタイルやレイアウトの設定等、見積の印刷時に関わる設定を行います

The screenshot shows the '印刷設定' (Printing Settings) tab selected. It contains several sections for setting printing rules:

- 【用紙】:** Settings for '用紙区分' (Paper Division) and 'スタイル' (Style).
- 【印刷範囲】:** Settings for '見積表紙' (Estimate Table), '見積書表' (Estimate Book Table), and '見積明細' (Estimate Details).
- 【印刷位置】:** Settings for '印刷区分' (Print Division), '印刷範囲' (Print Range), and '印刷方法' (Print Method).
- 【印刷名称】:** Settings for '印刷名称' (Print Name) and '印刷位置' (Print Position).
- 【印刷内容】:** A table for setting printing rules for various items.

印刷内容	印刷位置
工事名 1	××ビル新築電気設備工事
工事名 2	
施工場所	品川区西五反田 1-2-1
取引条件	延 末 通 り
受渡期日	2006年10月末日
有効期限	見 積 日 よ り 30日
備考 1	備考 1
備考 2	備考 2
備考 3	備考 3
備考 1	ご指名頂きまして誠に有難うございます。
備考 2	欄外備考 2
備考 3	欄外備考 3

2.4 名称設定

歩掛名称の設定や見積書の集計行の印字名称設定を行います。

見積書設定

ファイル ヘルプ

保存(F5) 閉じる

基本設定 | 端数計算 | 印刷設定 | **名称設定**

【歩掛名称】

1	材料
2	労務
3	
4	

【AB材区分】

1	A材
2	B材
3	
4	

【明細集計】

項目名	名称	単位	挿入行
材料/消耗品	材料/消耗品	式	
材料計	【材料計】	式	↓
経費計	【経費計】	式	↓
設備計	【項目計】	式	↓

【総括集計】

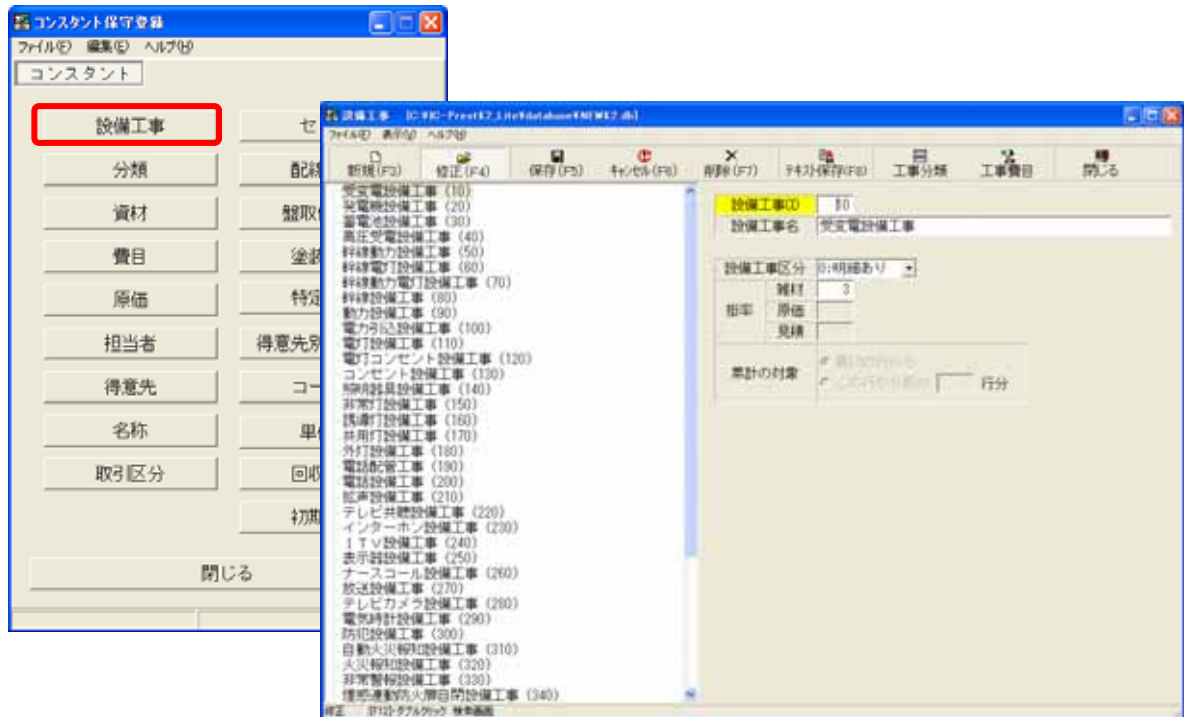
項目名	名称	単位	挿入行	原価率	見積率
設備計	【小計】	式	↓		
全体経費1	経費	式	↓	0%	0%
全体経費2	経費	2式	↓	0%	0%
全体経費3	経費	3式	↓	0%	0%
全体経費4	経費	4式	↓	0%	0%
合計	【小計】	式	↓		
消費税	消費税	式	↓	5%	
総合計	総合計	式	↓		

計算方法: 小計から計算

修正

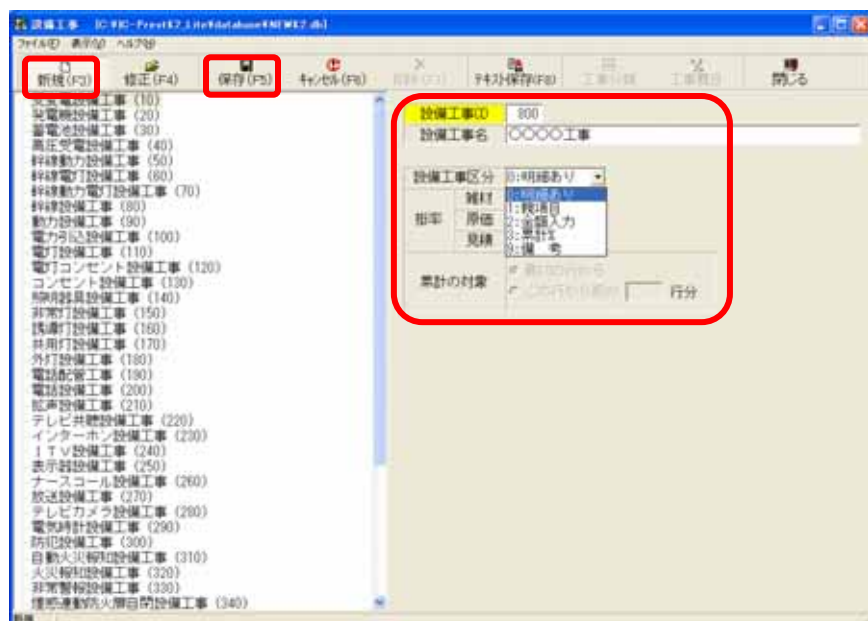
3 設備工事

すでに登録されている設備工事の修正、または新規に登録することができます。



3.1 新規登録

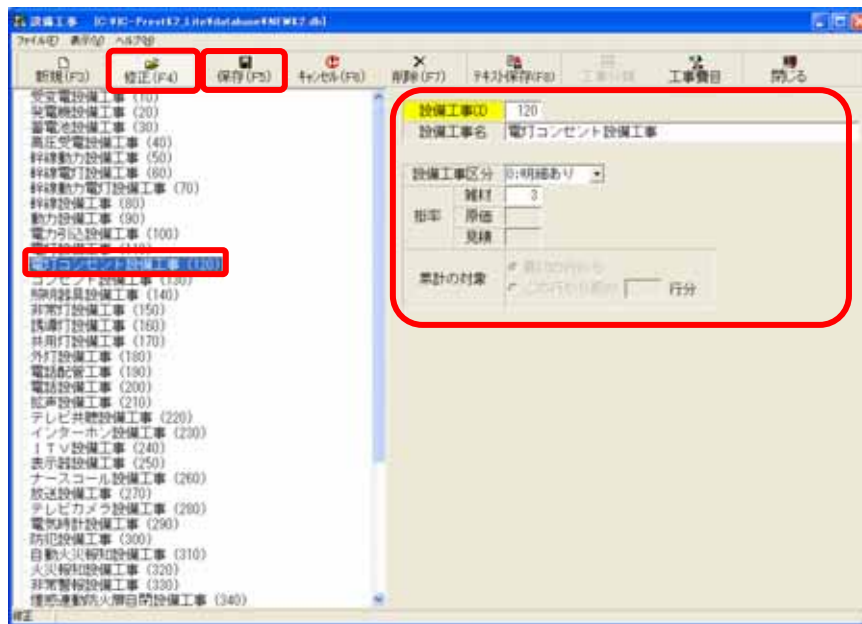
『新規』をクリックします。『設備工事 CD』欄に未使用の CD 番号を入力し、設備工事名を入力します。『設備工事区分』を から選択し、それぞれに必要な項目(掛率・累計の対象)を入力したら『保存』をクリックします。



3.2 修正

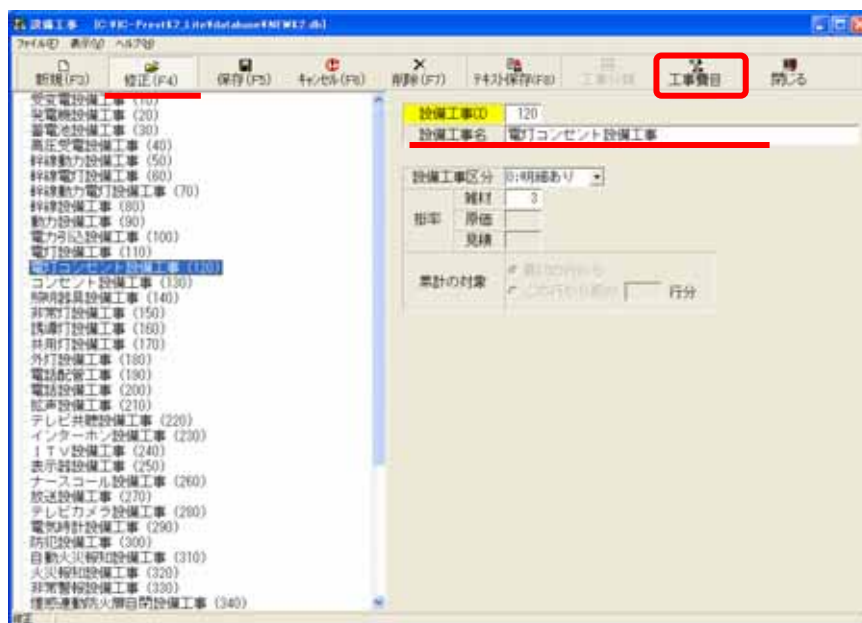
『修正』をクリックします。『設備工事 CD』欄に直接コード番号を入力するか、画面左側に表示されている設備工事より修正する設備工事を選択します。画面右側に詳細が表示されますので、変更箇所を入力し、『保存』をクリックします。

(削除する場合は、『修正』から削除するものを選択し、『削除』をクリックします。)



3.3 工事費目

『修正』を選択し、設備工事を選択した状態で『工事費目』をクリックします。

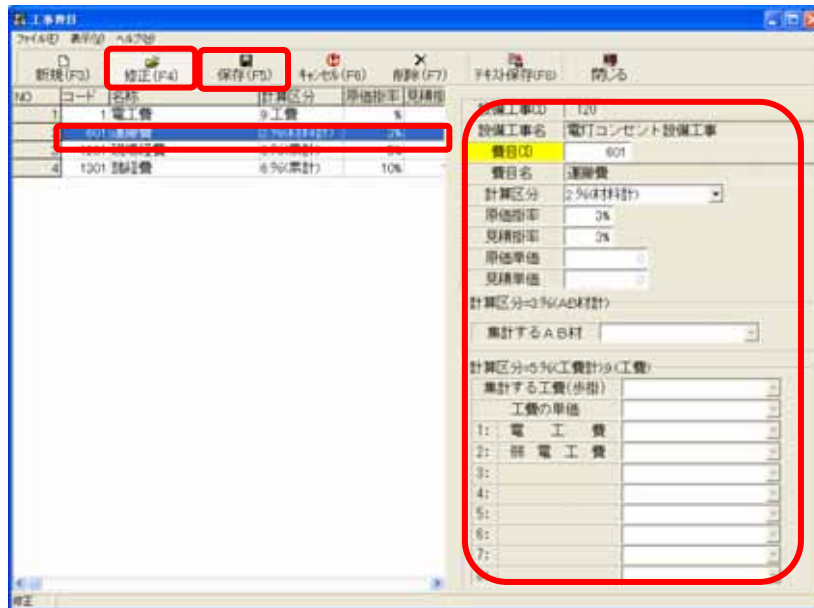


『工事費目』画面が表示され、画面左側に登録されている費目が表示されます。

3.3.1 修正

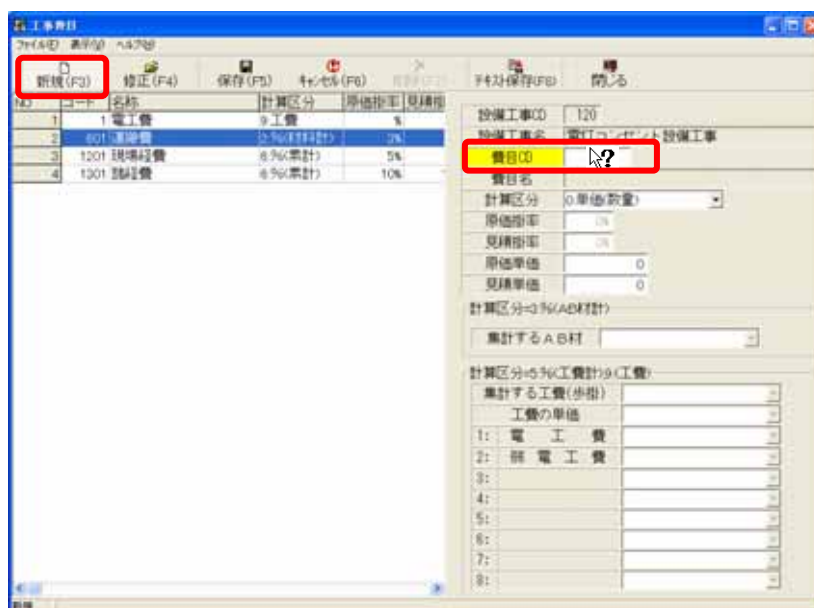
『修正』をクリックし、変更する費目をクリックします。詳細が右側に表示されますので、変更項目を入力し『保存』をクリックします。

(削除する場合は、『修正』から削除するものを選択し、『削除』をクリックします。)

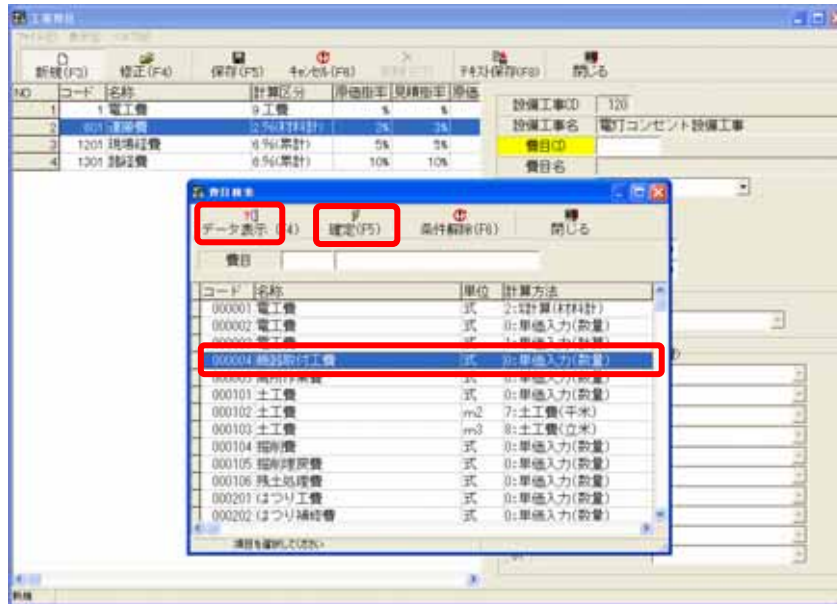


3.3.2 新規登録

『新規』をクリックします。『費目 CD』欄でダブルクリックします。(または、直接 CD を入力します。)

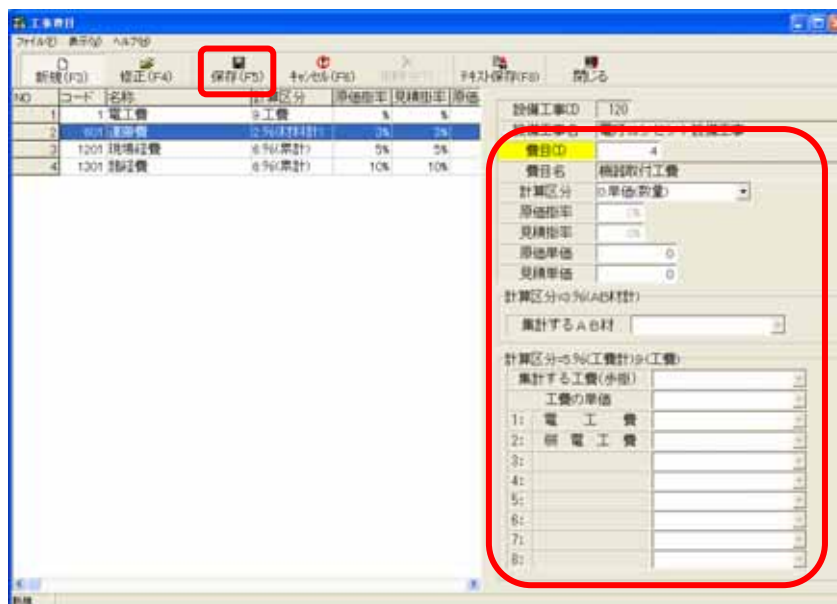


『費目検索』画面が表示されます。『データ表示』をクリックすると、費目が一覧で表示されるので、該当の費目を選択し『確定』をクリックします。



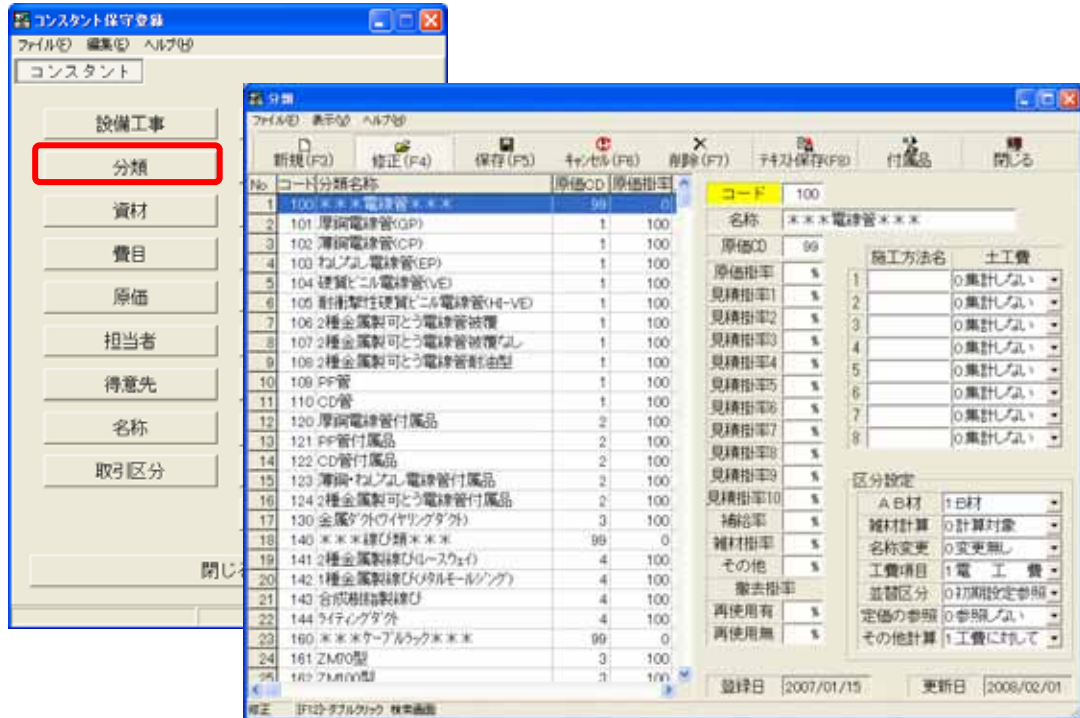
選択した費目が画面右側の『費目 CD』『費目名』に表示されます。

『計算区分』を から選択し、掛率・単価など必要箇所を入力し、『保存』をクリックします。



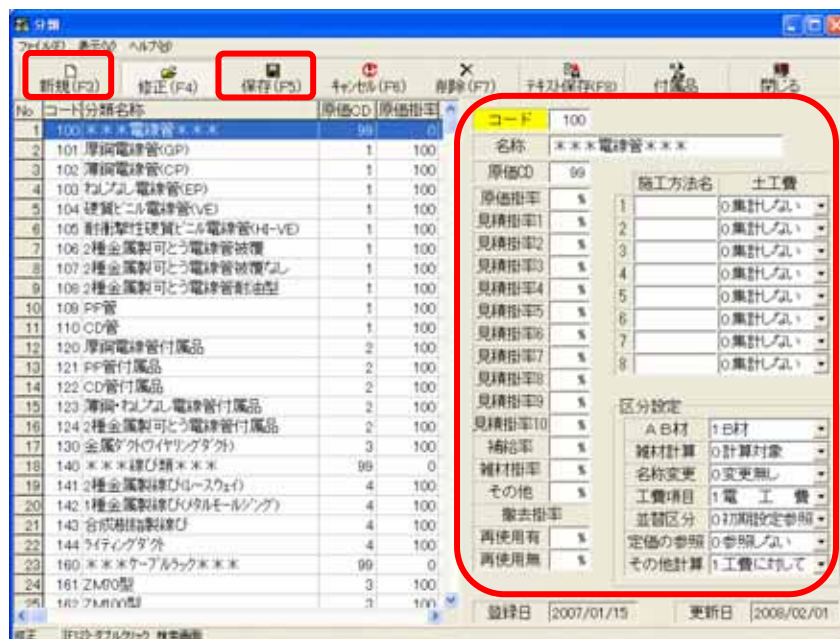
4 分類

すでに登録されている分類名称・掛率・付属品などの修正、または新規に登録することができます。



4.1 新規登録

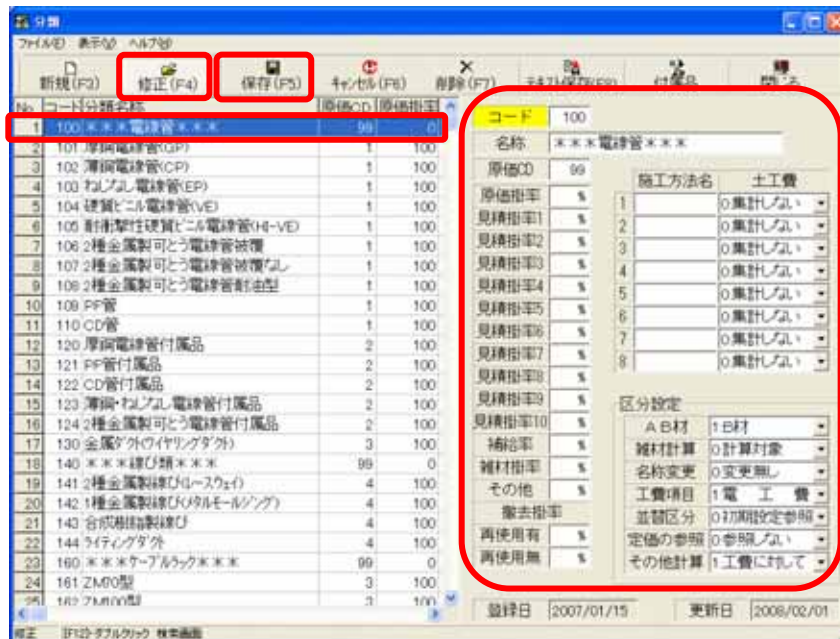
『新規』をクリックします。『コード』欄に未使用の CD 番号を入力し、『名称』を入力します。原価 CD・掛率・補給率・区分設定など必要項目を入力し『保存』をクリックします。



4.2 修正

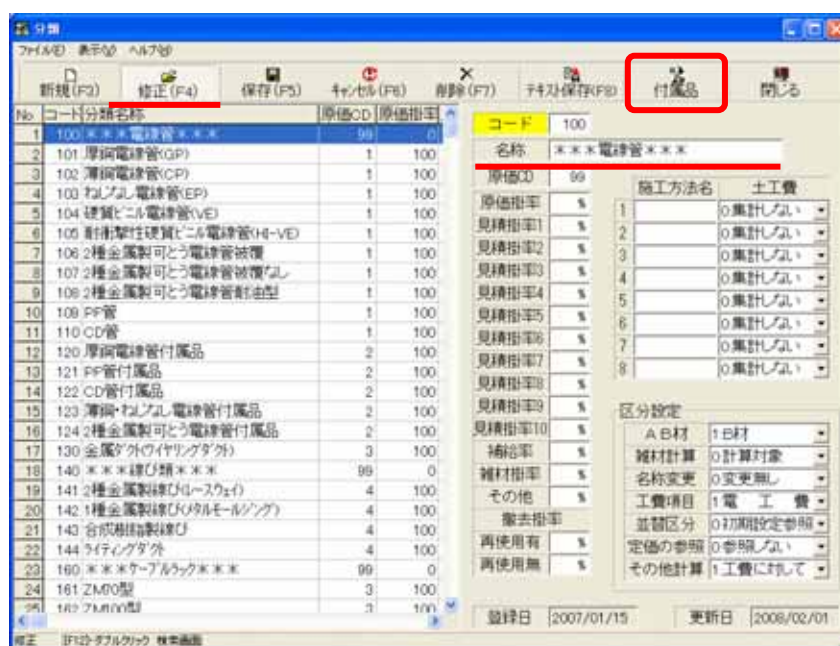
『修正』をクリックします。『コード』を入力するか、画面左側に表示されている分類より修正する分類を選択します。

画面右側に詳細が表示されますので、変更箇所を入力し、『保存』をクリックします。
(削除する場合は、『修正』から削除するものを選択し、『削除』をクリックします。)



4.3 付属品

『修正』を選択し、分類を選択した状態で『付属品』をクリックします。



『付属品』画面が表示され、画面左側に登録されている付属品が表示されます。

4.3.1 修正

『修正』をクリックし、変更する付属品をクリックします。

詳細が右側に表示されますので、変更項目を入力し『保存』をクリックします。

(削除する場合は、『修正』から削除するものを選択し、『削除』をクリックします。)

No.	付属品名	原価CD
1	同上付属品	
2	同上支持金具	

分類コード	101
分類名称	厚鋼電線管(GP)
NO	1
付属品名	同上付属品
原価CD	2
計算方法	0.掛率計算
計算対象	0.全て計算
その他計算	0.対象外
1 隠蔽	25%
2 露出	25%
3 露出塗装	%
4	%
5	%
6	%
7	%
8	%

4.3.2 新規登録

『新規』をクリックします。画面右側の『NO』・『付属品名』『原価 CD』『計算方法』

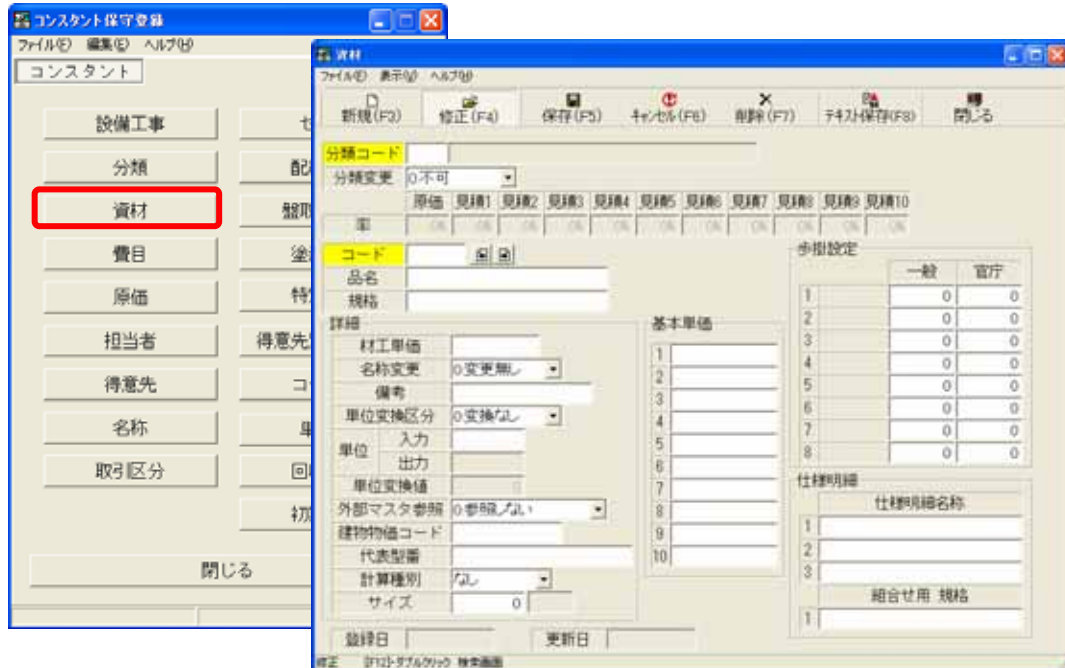
『計算対象』『その他計算』『歩掛』を入力し『保存』をクリックします。

No.	付属品名	原価CD	計算
1	同上付属品	2	0.掛
2	同上支持金具	2	0.掛

分類コード	101
分類名称	厚鋼電線管(GP)
NO	3
付属品名	〇〇〇付属品
原価CD	2
計算方法	0.掛率計算
計算対象	0.全て計算
その他計算	0.対象外
1 隠蔽	15%
2 露出	15%
3 露出塗装	%
4	%
5	%
6	%
7	%
8	%

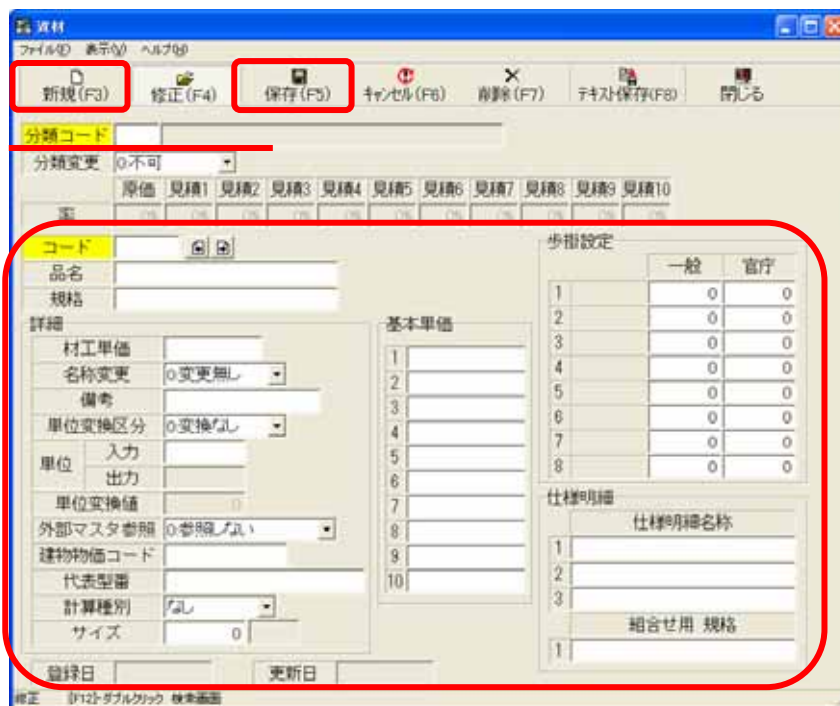
5 資材

資材の名称、基本単価、歩掛、単位変換等の設定を行います。あらかじめ登録されていますので、追加・変更のある場合に登録します。



5.1 新規登録

『新規』をクリックします。『分類コード』を入力し（ダブルクリックで検索画面が表示されます）、『コード』に未登録の番号を入力します（分類コード + 未登録の3ケタ）。詳細（品名・規格・基本単価・歩掛など）を入力し、『保存』をクリックします。



5.2 修正

『修正』をクリックします。『分類コード』『コード』を入力します（ダブルクリックで検索画面が表示されます）。

登録されている詳細データが表示されます。

The screenshot shows the '修正' (Edit) screen in the IC-PREST K Lite software. The menu bar at the top includes buttons for '新規 (F3)', '修正 (F4)', '保存 (F5)', 'キャンセル (F6)', '削除 (F7)', 'テキスト保存 (F8)', and '閉じる'. The '修正 (F4)' button is highlighted with a red box. Below the menu bar, the '分類コード' (Classification Code) and 'コード' (Code) fields are highlighted with red boxes. The '基本単価' (Basic Unit Price) table is also highlighted with a red box, showing 10 rows for input. The table has columns for '一般' (General) and '官庁' (Official). The '仕様明細' (Specification Details) section is visible on the right, showing a table for '仕様明細名称' (Specification Name) and '組合せ用 規格' (Combination Specification).

修正箇所を入力します。『基本単価』は10コまで入力できます。（見積ごとに使いわけることができます）1つ目に入力されたものが標準単価として使用されます。

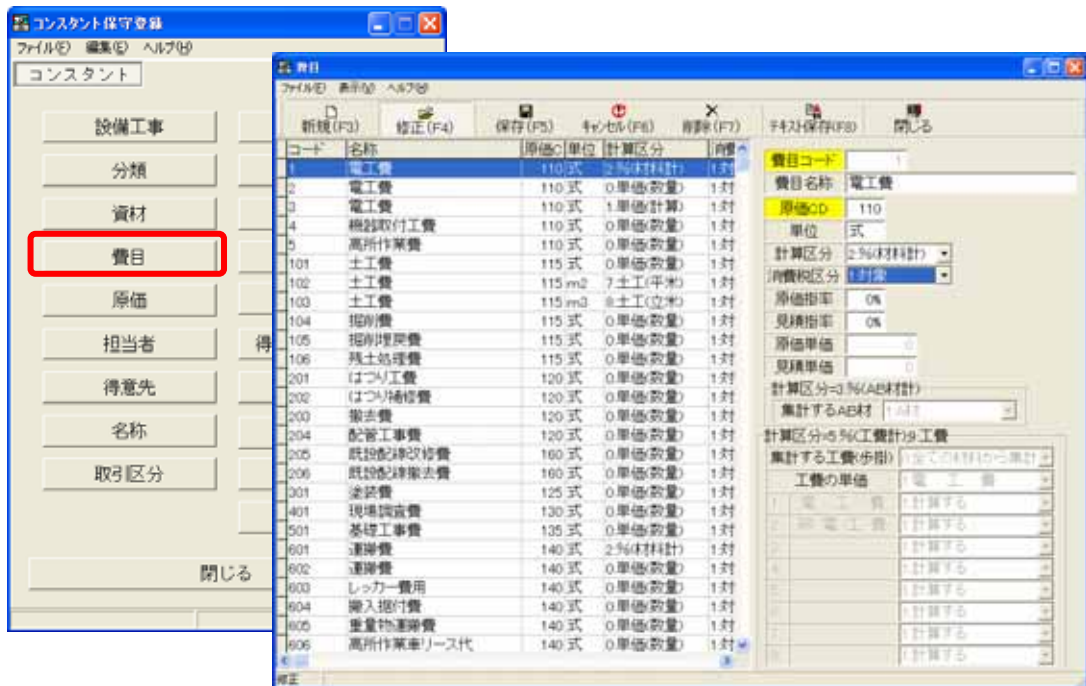
修正入力が終わりましたら、『保存』をクリックします。

（削除する場合は、『修正』から削除するものを選択し、『削除』をクリックします。）

The screenshot shows the '保存' (Save) screen in the IC-PREST K Lite software. The menu bar at the top includes buttons for '新規 (F3)', '修正 (F4)', '保存 (F5)', 'キャンセル (F6)', '削除 (F7)', 'テキスト保存 (F8)', and '閉じる'. The '保存 (F5)' button is highlighted with a red box. Below the menu bar, the '分類コード' (Classification Code) and 'コード' (Code) fields are visible. The '基本単価' (Basic Unit Price) table is highlighted with a red box, showing 10 rows for input. The '仕様明細' (Specification Details) section is visible on the right, showing a table for '仕様明細名称' (Specification Name) and '組合せ用 規格' (Combination Specification).

6 費目

費目を算出する元になるデータを登録/修正します。あらかじめ登録されているので、追加・変更のある場合に登録します。



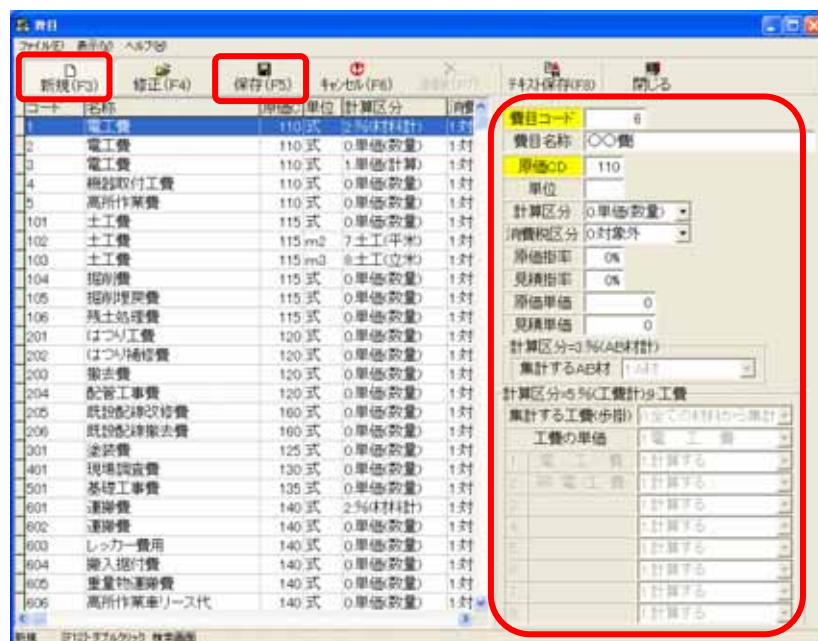
6.1 新規登録

『新規』をクリックします。

『費目コード』を入力します（「000001」～「999999」の範囲内で未登録の番号）。

『原価C D』を入力します（ダブルクリックで検索画面が表示されます）。

詳細を入力後、『保存』をクリックします



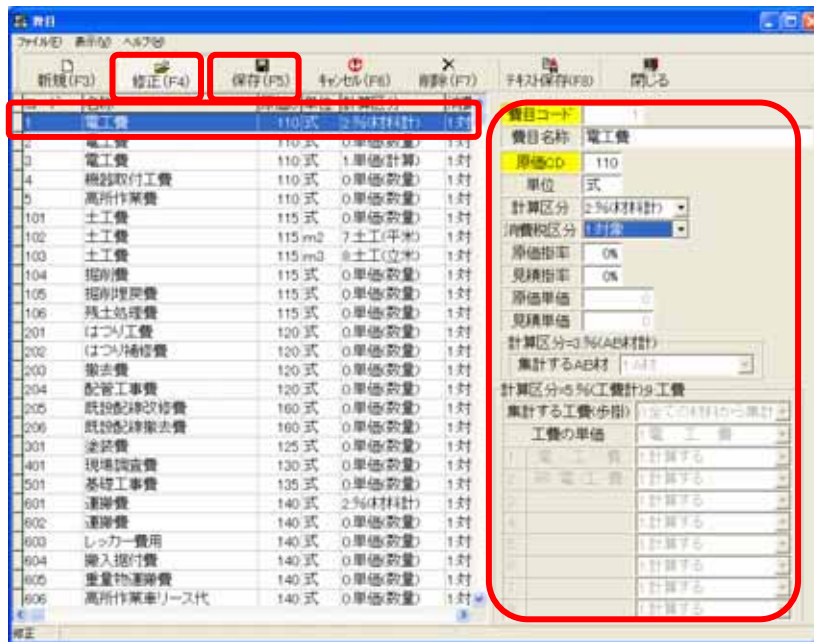
6.2 修正

『修正』をクリックします。

『費目コード』を入力するか、画面左側より該当費目を選択します。

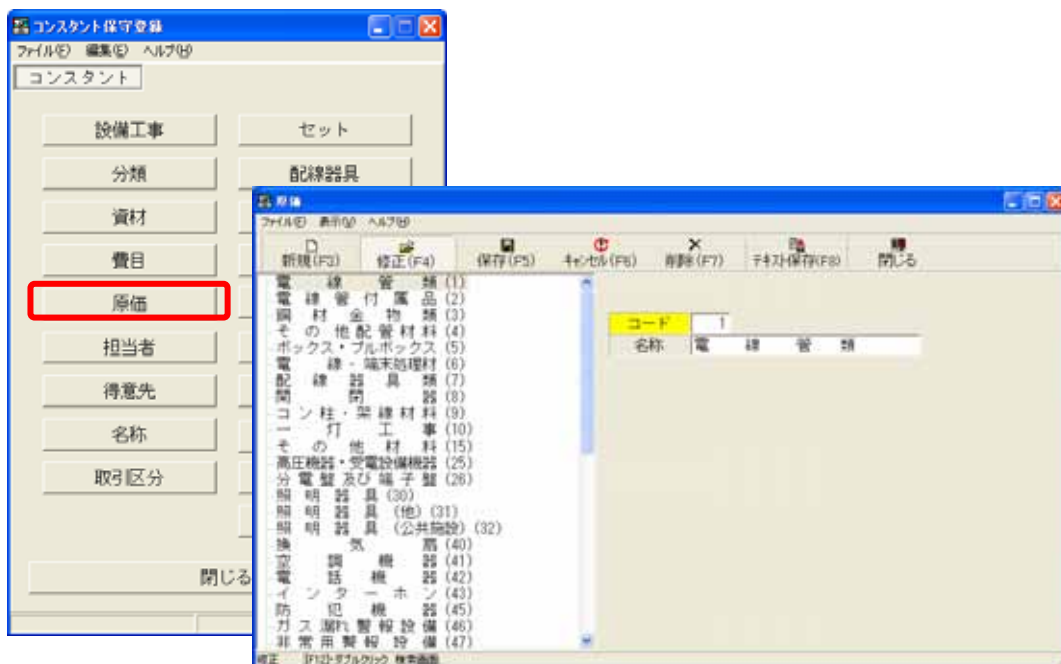
画面右側に詳細が表示されるので、修正箇所を入力し、『保存』をクリックします。

(削除する場合は、『修正』から削除するものを選択し、『削除』をクリックします。)



7 原価

実行予算資料において、資材、費目などを分類するための原価分類を登録/修正します。あらかじめ登録されていますので、追加・変更のある場合に登録します。

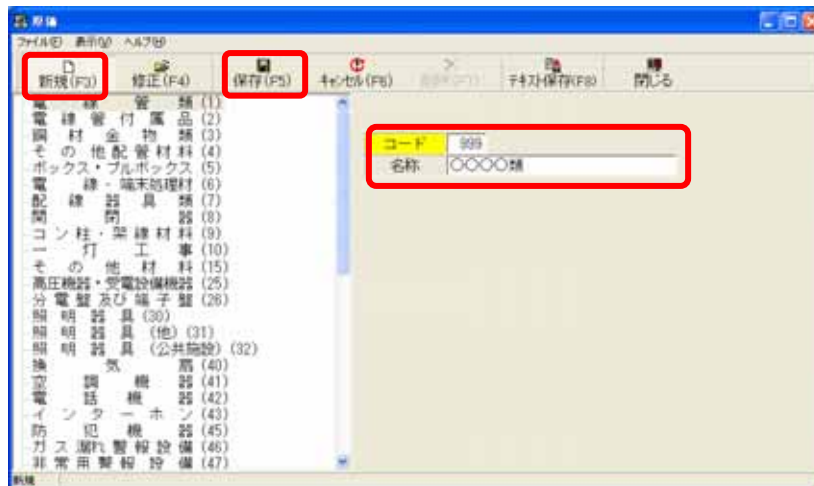


7.1 新規登録

『新規』をクリックします。

『コード』を入力します。「001」から「999」の範囲内で未使用の番号を入力します。
(資材の原価分類は「001～099」、費目の原価分類は「100～199」の範囲で指定するようにすると管理しやすいです。)

『名称』を入力し、『保存』をクリックします。

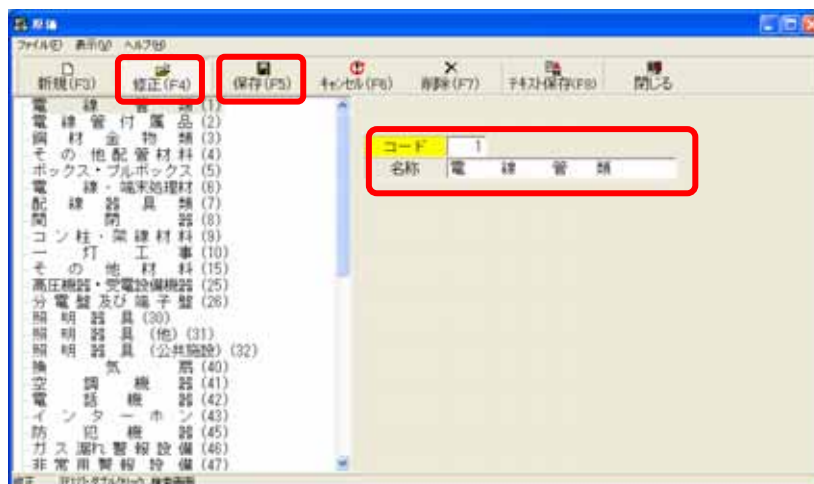


7.2 修正

『修正』をクリックします。

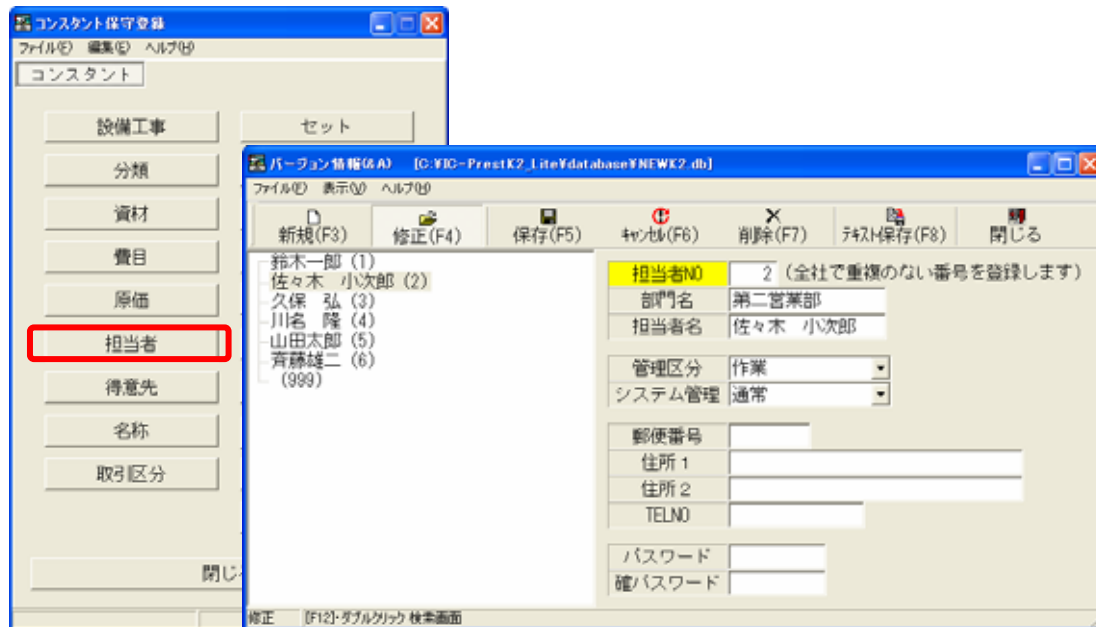
『コード』を入力するか、画面左側より該当原価コードをクリックします。

登録されている『名称』が表示されますので、修正し、『保存』をクリックします。
(削除する場合は、『修正』から削除するものを選択し、『削除』をクリックします。)



8 担当者

担当者情報を登録・修正します。

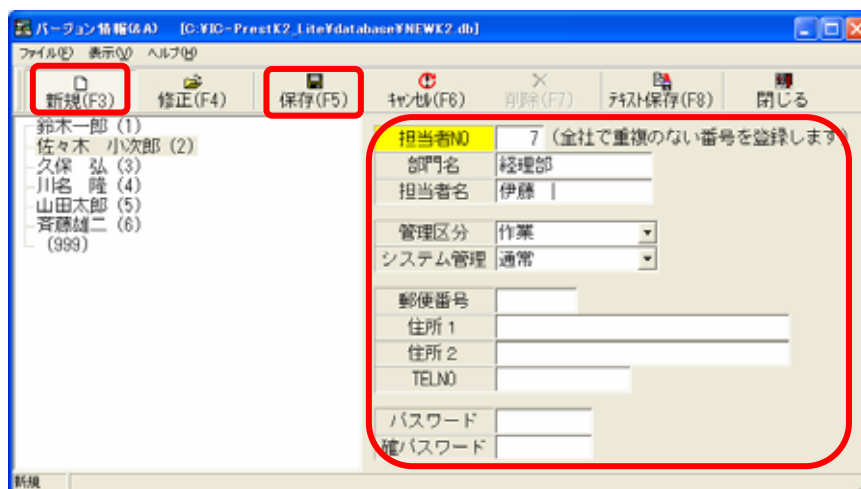


8.1 新規

『新規』をクリックします。

『担当者 NO』（未使用番号）・部門・担当者名など必要事項を入力します。

入力が終わりましたら、『保存』をクリックします。



8.2 修正

『修正』をクリックします。

『担当者 NO』を入力するか、画面左側より担当者をクリックします。

部門名以下、登録されている内容が表示されますので、修正箇所を入力します。

入力が終わりましたら、『保存』をクリックします。

(削除する場合は、『修正』から削除するものを選択し、『削除』をクリックします。)

9 得意先

得意先コード・得意先名・住所・印刷設定・工費などを登録・修正します。

基本設定、工費設定は、通常は「初期設定」を参照しますが、得意先ごとに設定している場合は、こちらを参照します。

《 詳細設定 》

『設定しない』にすると、「初期設定」(P2～4参照)で設定した「基本設定」・「工費設定」・「印刷設定」が見積作成で参照されます。

『設定する』にすると、敬称・付属品計算・歩掛・見積掛率・基本単価、労務費、金額計印刷の項目が表示されます。ここで登録した基本設定・工費設定・印刷設定が見積作成で参照されます。(初期設定よりここで登録した内容が優先されます。)

得意先登録画面のスクリーンショット。左側には得意先リストがあり、右側には詳細設定フォームがあります。フォームには郵便番号、住所、TEL、FAX、代表者名などの入力欄があります。また、敬称、付属品計算、歩掛、見積掛率、基本単価、原価単価、見積単価などの設定項目があります。下部には条件（締め日）と入金予定日（110）が設定されています。右側の表には電工費、配電工費、塗装工などの単価と見積単価が記載されています。

	原価工費	見積工費
電 工 費	15,000	17,000
配 電 工 費	12,000	14,000
塗 装 工	15,000	17,000
	0	0
	0	0
	0	0
	0	0
	0	0
	0	0

9.1 新規登録

『新規』をクリックします。

『得意先』に未使用の番号を入力します。

得意先名・住所・印刷設定・工費を入力し、『保存』をクリックします。

得意先登録画面のスクリーンショット。左側のリストで「新規」ボタンが赤枠で囲まれています。右側のフォームには以下のようなデータが入力されています。

得意先名: 五反田建設 株式会社

郵便番号: 120-1234

住所1: 東京都品川区西五反田

住所2: 1-2-24 タキゲンビル

TEL: 03-3779-6011

FAX: 03-3779-6012

代表者名:

詳細設定: 設定しない

条件 締め日: 31 日

入金予定日: 131

9.2 修正

『修正』をクリックします。

『得意先』に得意先コードを入力するか、画面左より修正する得意先をクリックします。

得意先名以下の登録されている内容が表示されますので、修正箇所を入力し、『保存』をクリックします。

(削除する場合は、『修正』から削除するものを選択し、『削除』をクリックします。)

得意先

新規(F3) 修正(F4) 保存(F5) キャンセル(F6) 削除(F7) テキスト保存(F8) 閉じる

得意先名: 品川建設 株式会社

郵便番号: 140-0001

住所1: 東京都品川区北品川1-2-3

住所2:

TEL: 03-3740-1234

FAX: 03-3740-1235

代表者名: 高橋 宏

詳細設定: 設定しない

条件: 神日 20 日

入金予定日: 131

	原価工費	見積工費
電 工 費	15,000	17,000
弱 電 工 費	0	0
	0	0
	0	0
	0	0
	0	0
	0	0
	0	0
	0	0

材料計: 印刷する

経費計: 印刷する

設備計: 印刷する

小計: 印刷する

合計: 印刷する

総合計: 印刷する

10 名称

見積書の鑑部に印刷される内容(工事名称や、期日など)の元となるものを登録しておきます。ここで登録した名称は、見積情報入力時に、「名称検索」ウィンドウから選択する事ができます。

名称

新規(F3) 修正(F4) 保存(F5) キャンセル(F6) 削除(F7) テキスト保存(F8) 閉じる

コード: 100

名称: 新築電気設備工事

新築電気設備工事 (100)

仮設電気設備工事 (110)

改造電気設備工事 (120)

増築電気設備工事 (130)

空調設備 (自動制御) 工事 (140)

市 (200)

郡 (201)

県 (202)

来 通 り (300)

現 金 御 支 払 い (310)

約 束 手 形 (320)

御 指 定 日 (400)

平成 年 月 日 (410)

平成 y y 年 mm 月 dd 日まで (420)

平成 年 月 末日まで (430)

見 積 日 よ り 2 ヶ 月 (500)

見 積 日 よ り 3 ヶ 月 (510)

追加工事は別途申し受けます (600)

10.1 新規登録

『新規』をクリックします。

『コード』に、「001」から「999」の範囲内で未登録の番号を入力し、『保存』をクリックします。

選択時のウィンドウにはコード順に表示されますので、できるだけ内容別に分けて登録しておいた方が選択しやすくなります。



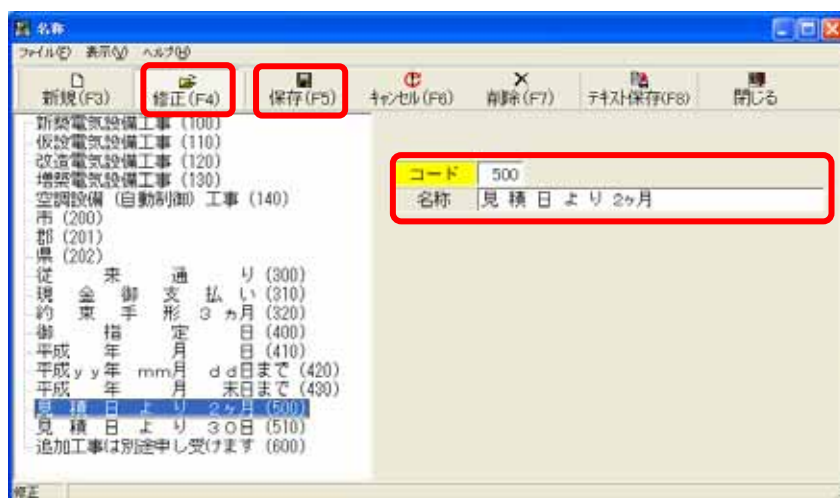
10.2 修正

『修正』をクリックします。

『コード』に名称コードを入力するか、画面左より編集する名称をクリックします。

『名称』が表示されますので、修正し『保存』をクリックします。

(削除する場合は、『修正』から削除するものを選択し、『削除』をクリックします。)



11 取引区分

入金入力で使用する取引区分を登録します。



11.1 新規登録

『新規』をクリックします。

『区分 NO』に未使用の区分コードを入力します。

『区分名』を入力し、『保存』をクリックします。



11.2 修正

『修正』をクリックします。

『区分 NO』を入力するか、一覧から該当の取引区分を選択します。

登録されている内容が表示されますので、修正箇所を入力し、『保存』をクリックします。(削除する場合は、『修正』から削除するものを選択し、『削除』をクリックします。)

The screenshot shows the '取引区分' (Transaction Category) window. The menu bar includes 'ファイル(F)', '表示(O)', and 'ヘルプ(H)'. The toolbar contains buttons for '新規(F3)', '修正(F4)', '保存(F5)', 'キャンセル(F6)', '削除(F7)', 'テキスト保存(F8)', and '閉じる'. The main area is divided into a table and a form.

NO	取引NO	取引名	区分NO	区分名	符号区分
1	104	入金	1	現金	+
2	104	入金	2	小切手	+
3	104	入金	3	振込	+
4	104	入金	4	手形	+
5	104	入金	5	相殺	+
6	104	入金	6	振込手数料	+
7	104	入金	7	振替	+
8	104	入金	8	債引	+
9	104	入金	11	消費税調整	+
10	104	入金	12	郵送手数料	+
11	104	入金	13	その他	+
12	104	入金	14	テスト	+

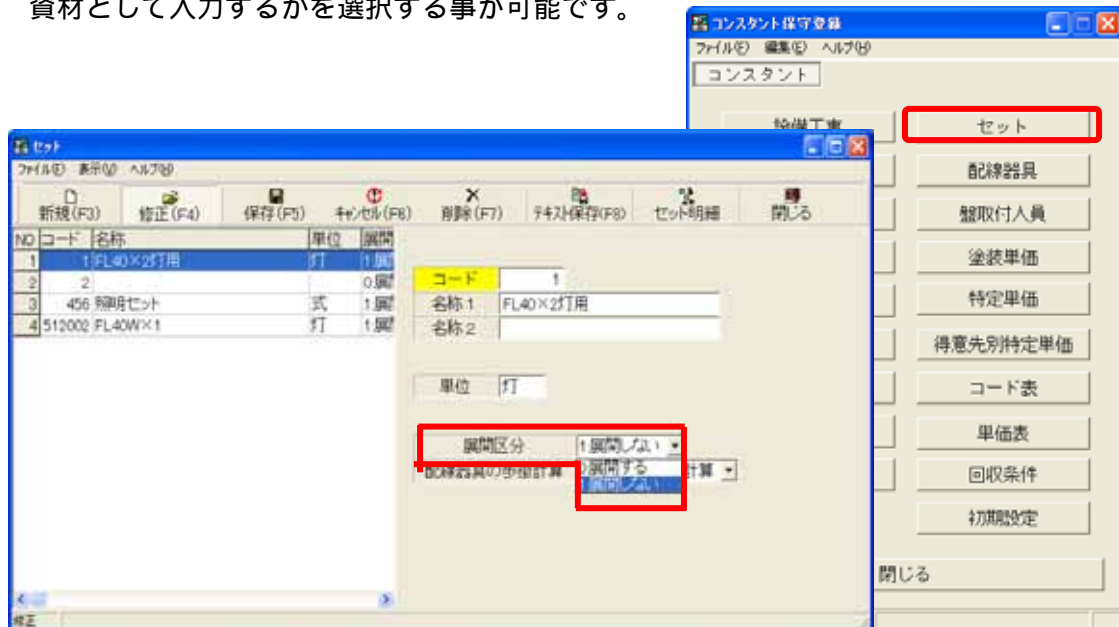
The form on the right contains the following fields:

- 取引NO: 104
- 取引名: 入金
- 区分NO: 1 (highlighted with a red box)
- 区分名: 現金
- 符号区分: +

The '修正' (Edit) button in the toolbar is highlighted with a red box.

12 セット

複数の資材をまとめて入力するために、セットとして登録する事ができます。ここで登録するセットは見積作成時に、1つのセットとして入力するか展開して1つ1つの資材として入力するかを選択する事が可能です。

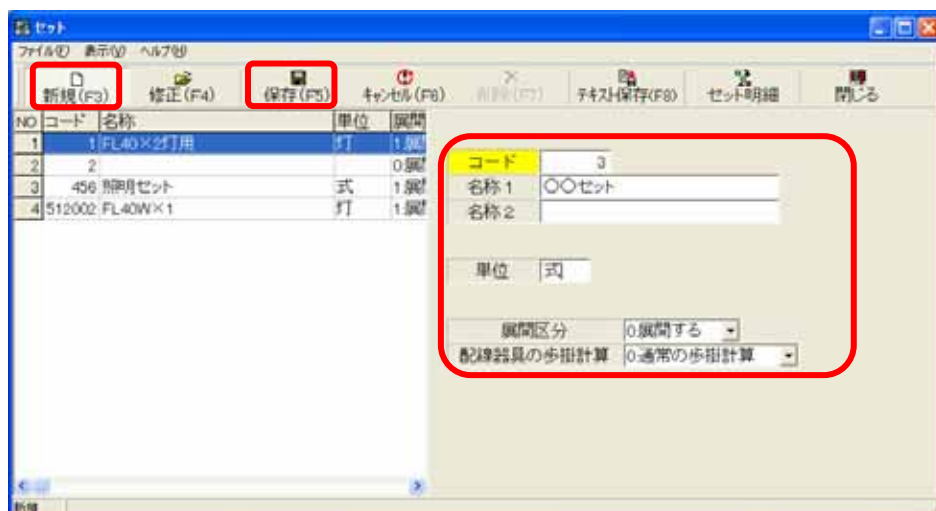


12.1 新規登録

『新規』をクリックします。

『コード』(「000001」から「999999」の範囲内で、未登録番号)を入力します。

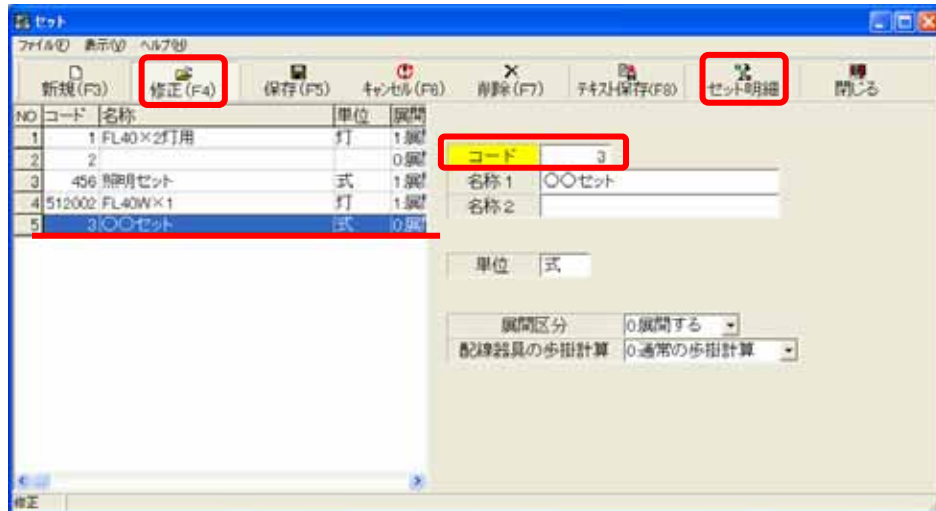
『名称1』(「品名」の欄に表示・印刷されます)・『名称2』(「規格」の欄に表示・印刷されます)・『単位』・『展開区分』・『歩掛計算』を入力し、『保存』をクリックします。



12.2 セット明細の登録

『修正』をクリックします。

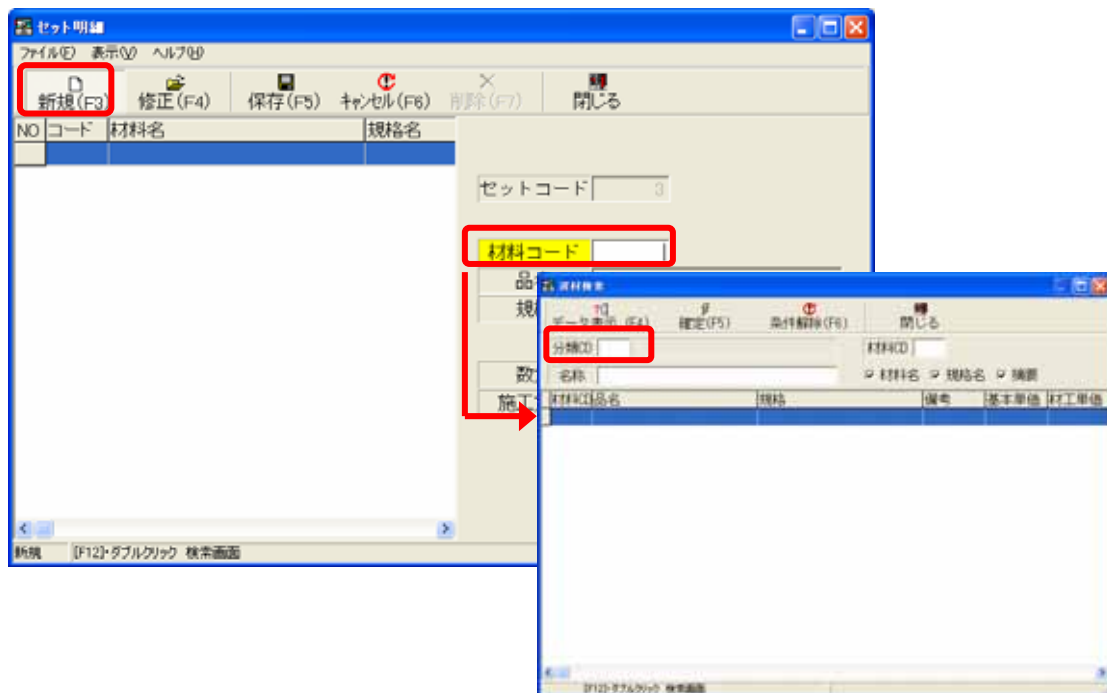
『コード』に該当のセットコードを入力するか、画面左より該当のセットをクリックします、『セット明細』をクリックします。



『セット明細』画面が表示されます。

『新規』をクリックします。

『材料コード』を入力します。材料コードが分からない場合は、ダブルクリックすると、『資材検索画面』が表示されますので、『分類 CD』をダブルクリックします。

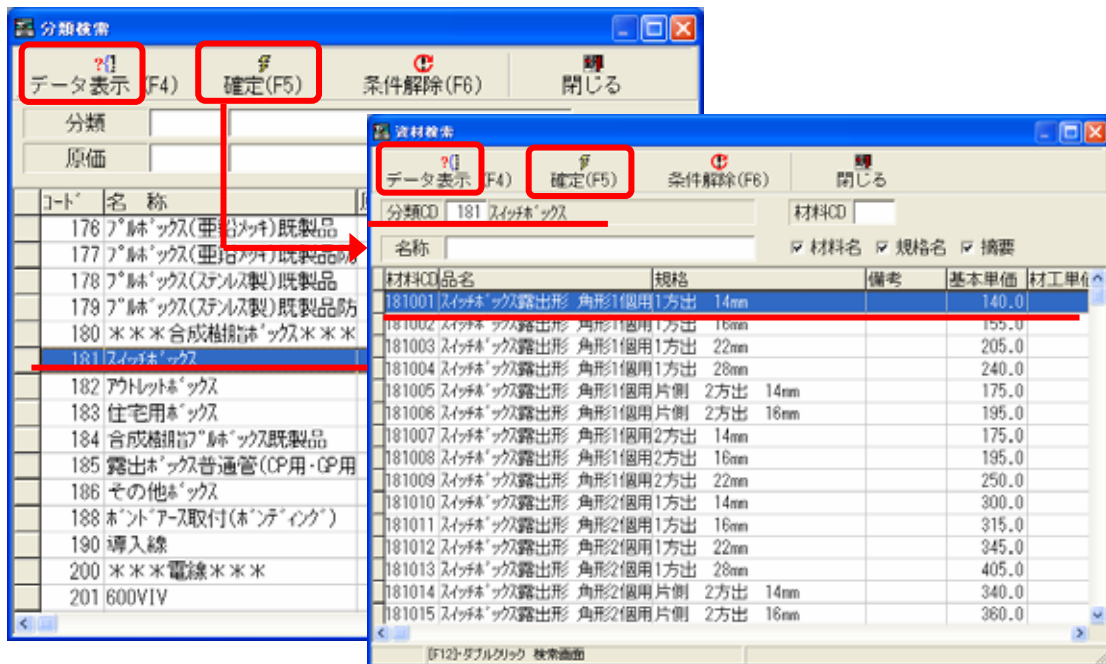


『分類検索』画面が表示されます。

『データ表示』をクリックすると、全分類が表示されますので、該当分類を選択し、『確定』をクリックします。

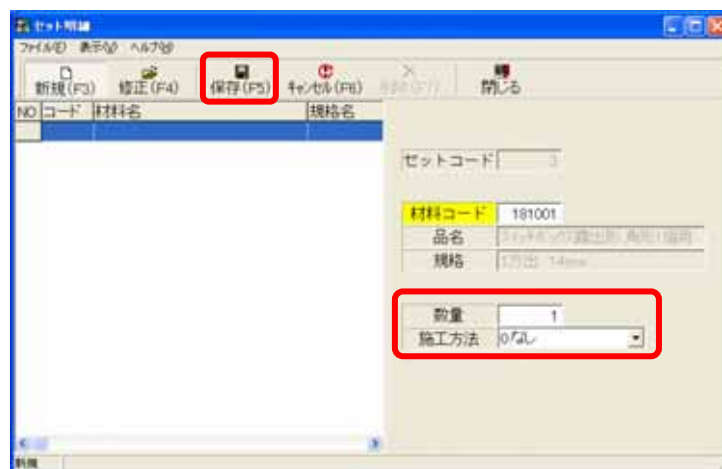
『資材検索』画面が表示され、『分類 CD』に選択した分類が表示されます。

『データ表示』をクリックすると、選択した分類の全資材が表示されますので、該当資材を選択し、『確定』をクリックします。



『数量』を入力し、『施工方法』を選択したら、『保存』をクリックします。

同じようにセット明細に加える資材を登録していきます。



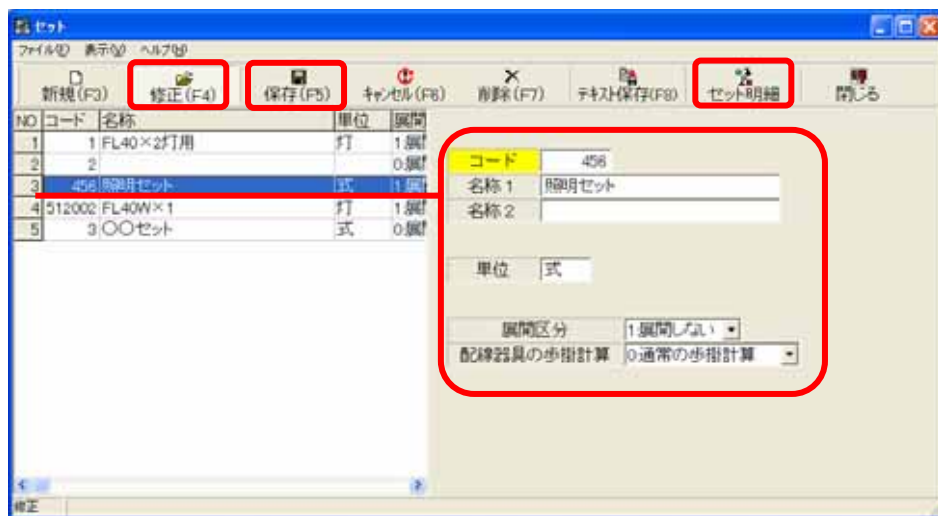
12.3 修正

『修正』をクリックします。

『コード』に該当のセットコードを入力するか、画面左より該当のセットをクリックします。

『名称』『単位』『展開区分』『歩掛計算』を修正する場合は、修正後『保存』をクリックします。

『セット明細』の内容を追加・修正する場合は、『セット明細』をクリックします。



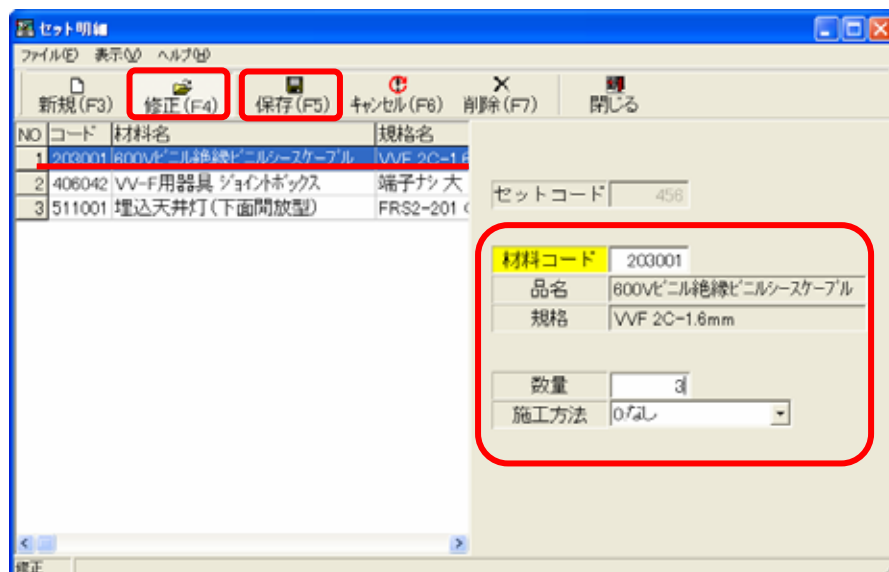
『セット明細』画面が表示されます。

『修正』をクリックします。

『材料コード』を入力するか、画面左より該当の資材をクリックします。

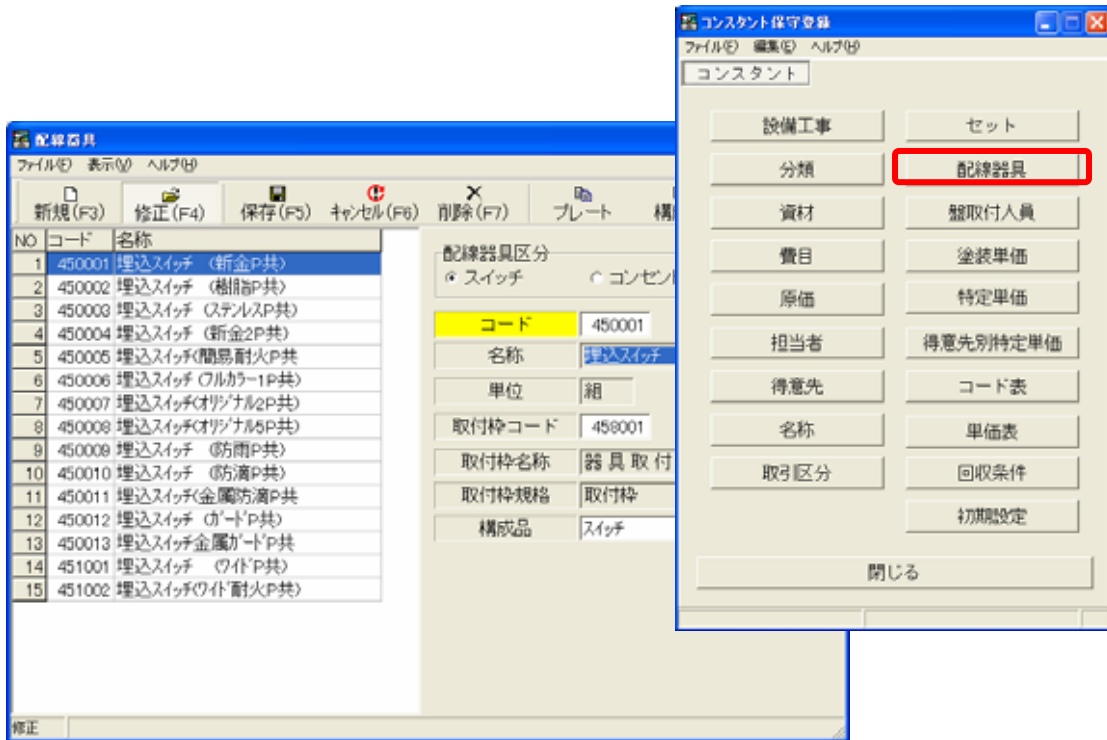
数量・施工方法の変更が終わりましたら、『保存』をクリックします。

(削除する場合は、『修正』から削除するものを選択し、『削除』をクリックします。)



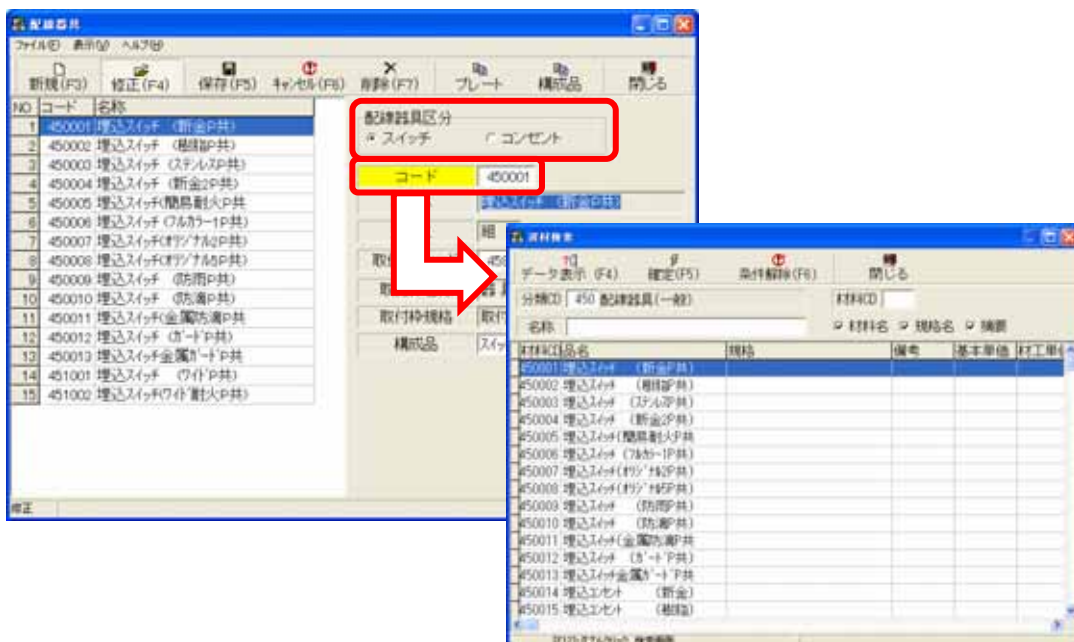
13 配線器具

スイッチやコンセント等の配線器具の組合せを作成するための設定を行う事ができます。取り付け枠やプレートを登録しておく事で組合せ作成時に取り付け枠の個数やプレートの種類が自動的に決まります。

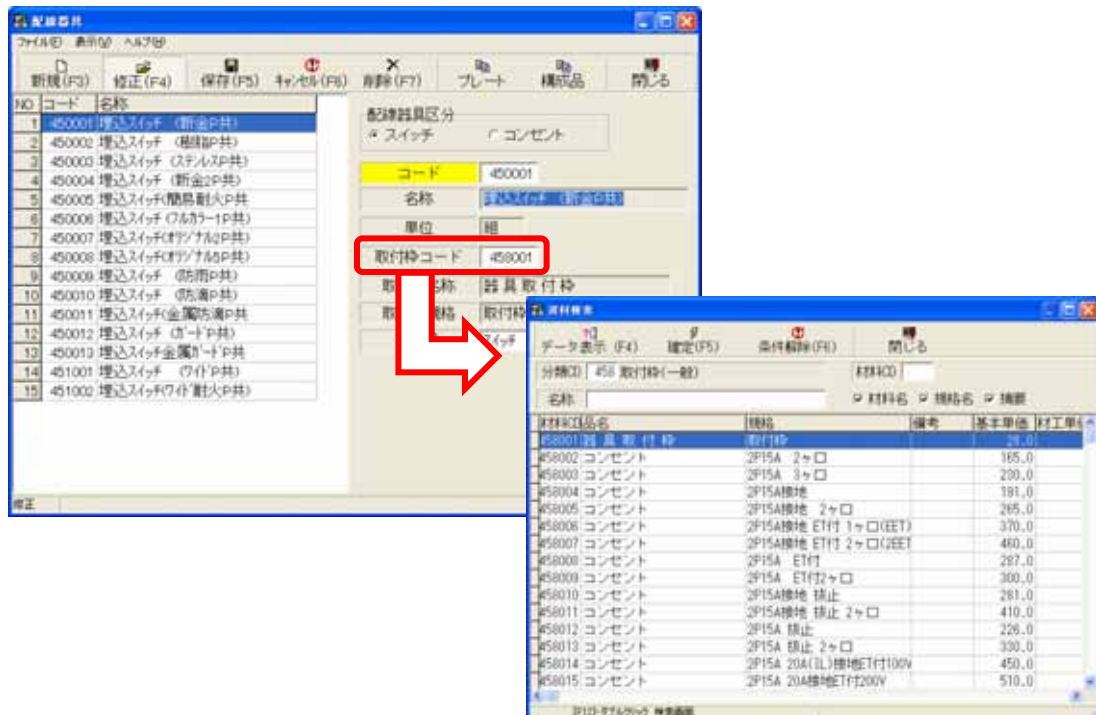


13.1 新規登録

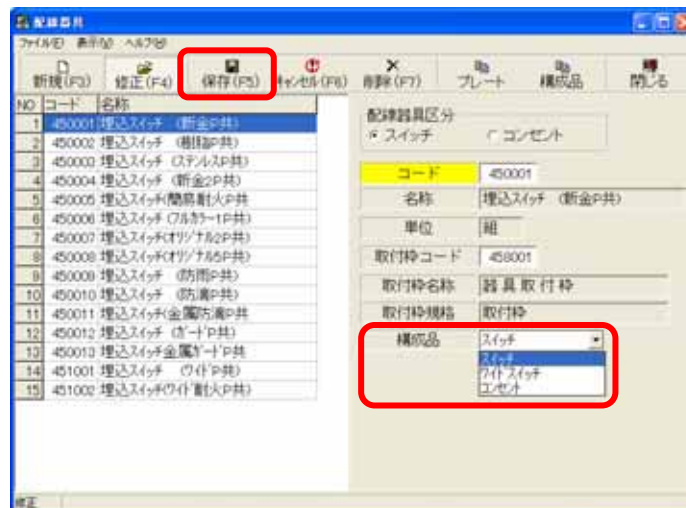
『新規』をクリックします。『配線器具区分』でスイッチもしくはコンセントを選択します。『コード』に材料コードを入力するか、ダブルクリックで『資材検索画面』から資材を選択します。



コードで選択した配線器具に組み合わせたい取り付け枠を選択します。『取付枠コード』を入力するか、ダブルクリックで『資材選択画面』から資材を選択します。



配線器具組合せの作成時に候補として表示させたい構成品を選択し、『保存』をクリックします。



13.2 修正

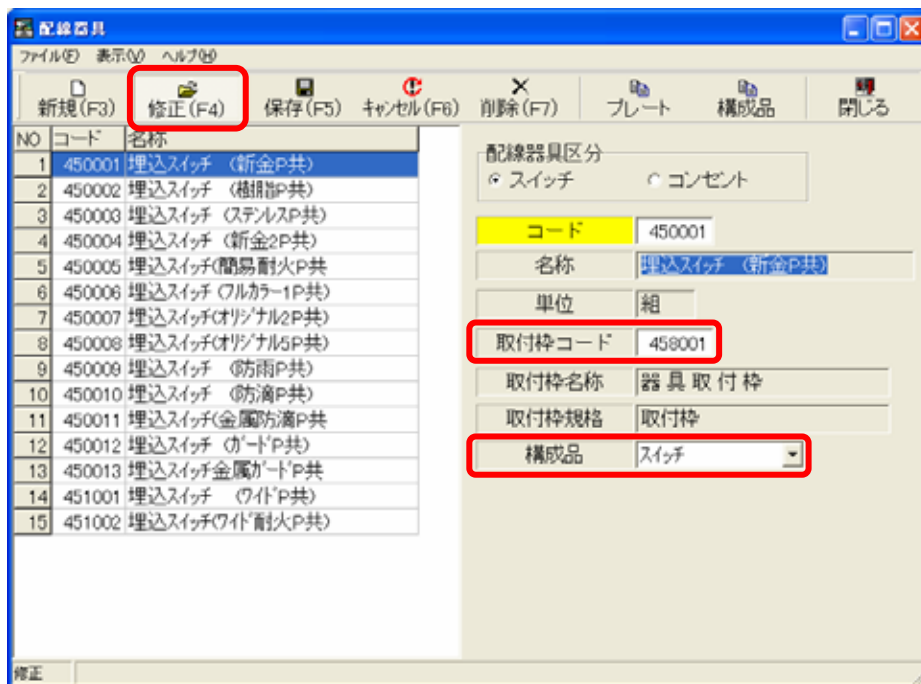
『修正』をクリックします。

『配線器具区分』からスイッチもしくはコンセントを選択します。

『コード』にセットコードを入力するか画面左より該当の配線器具を選択します。

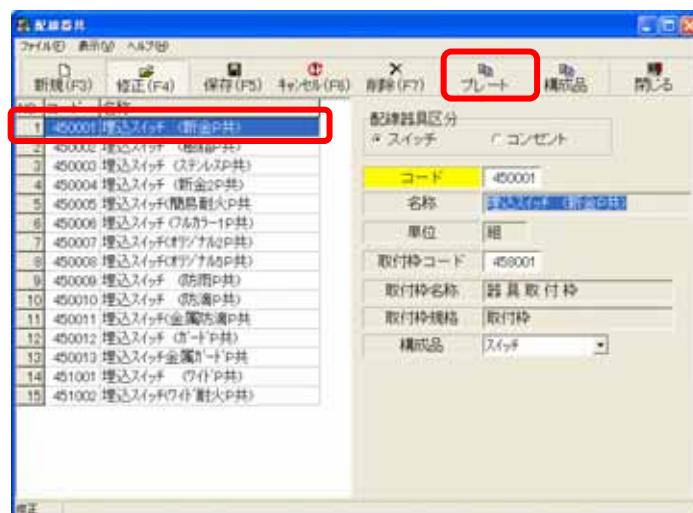
『取付枠コード』を入力し、『構成品』を選択します。『保存』をクリックし修正内容を登録します。

(削除する場合は、『修正』から削除するものを選択し、『削除』をクリックします。)

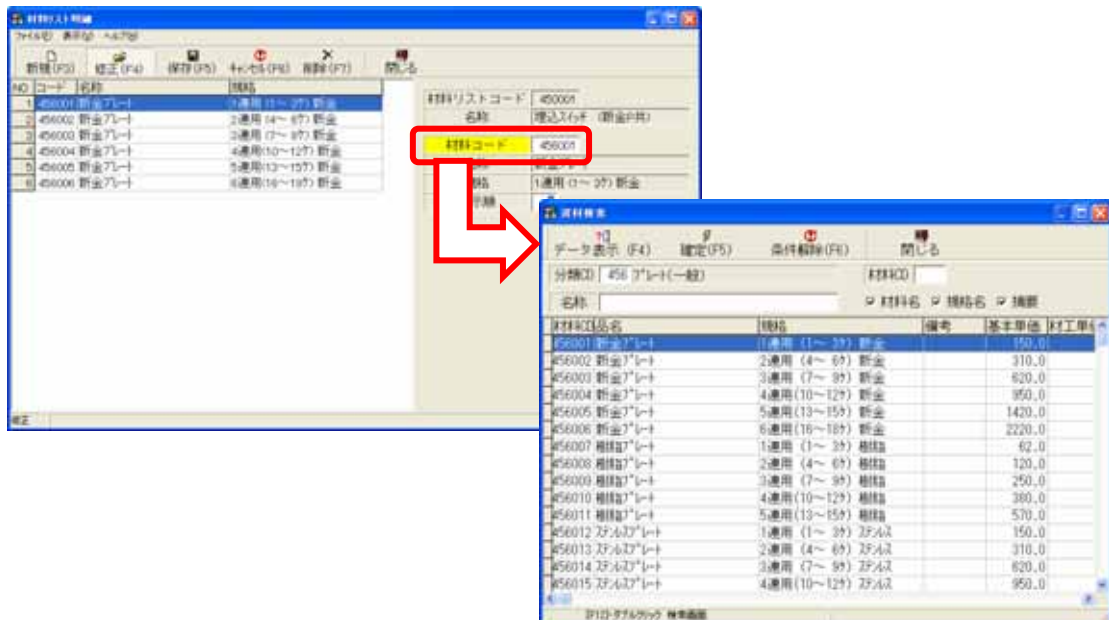


13.3 プレート登録

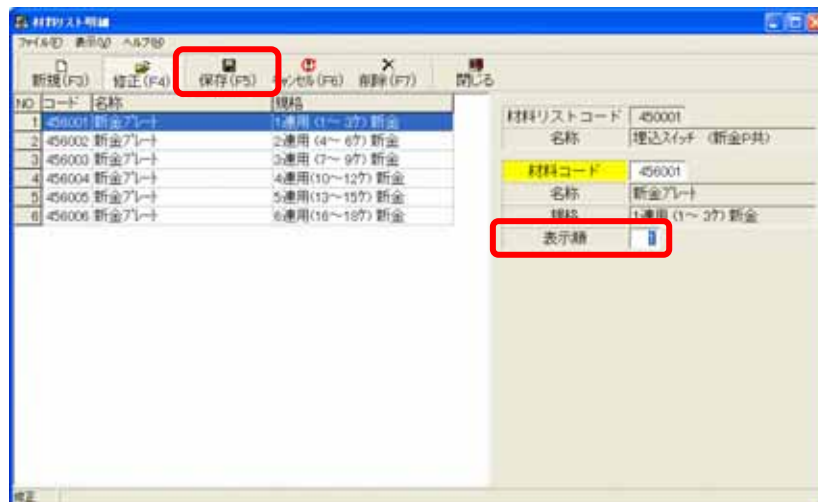
配線器具組合せの作成時に自動選択させるプレートを登録します。プレートを登録したい配線器具を画面左から選択し、『プレート』をクリックします。



プレート登録画面が表示されます。『新規』をクリックします。『材料コード』を入力するか、ダブルクリックで『資材検索画面』から資材を選択して下さい。

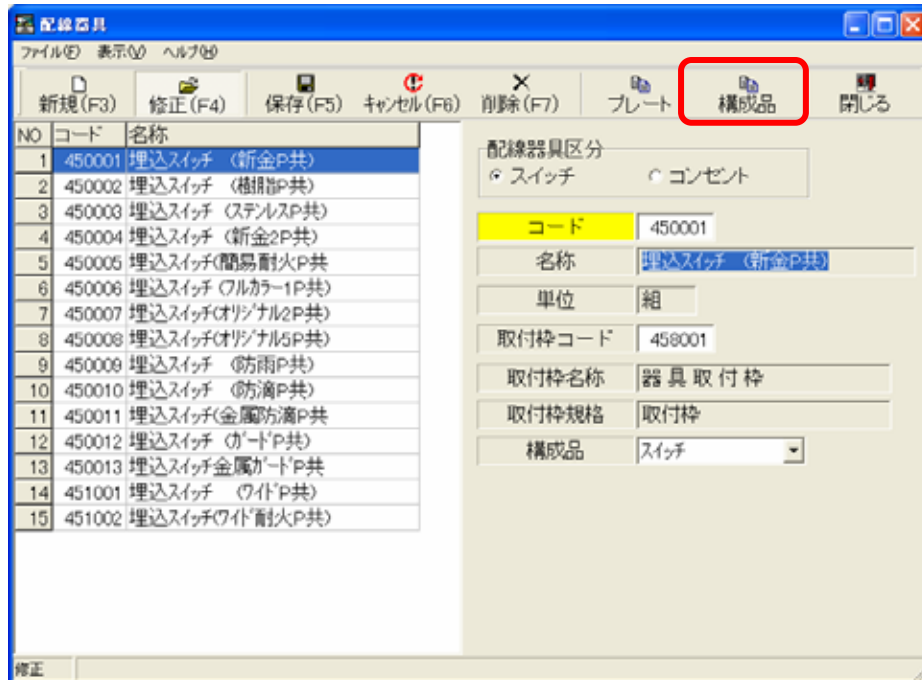


表示順を入力し、『保存』をクリックします。配線器具組合せ作成時、構成部品3つごとにここで入力した表示順の順番でプレートが選択されます（構成部品のプレート係数が1の場合）。

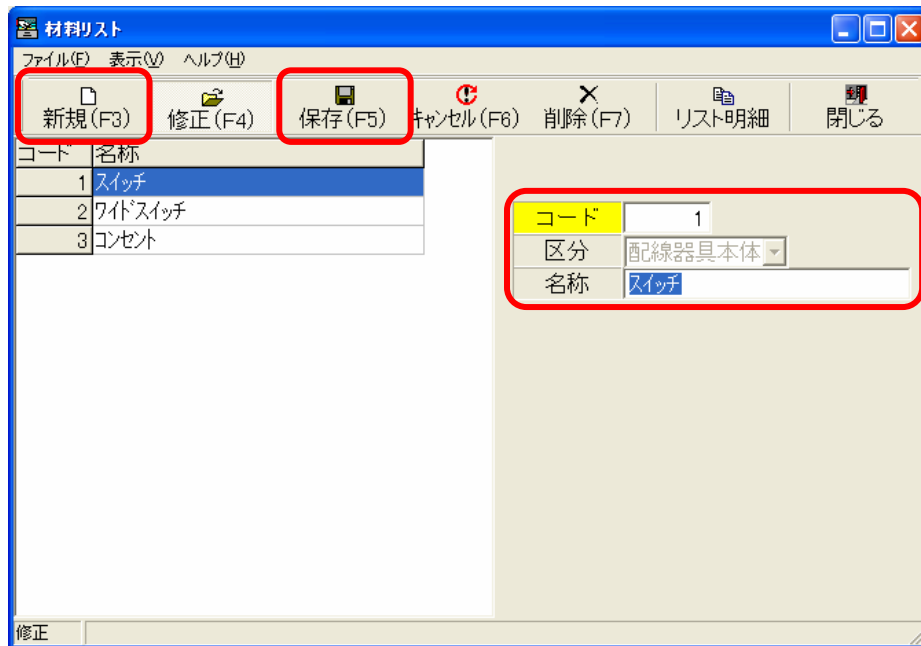


13.4 構成品登録

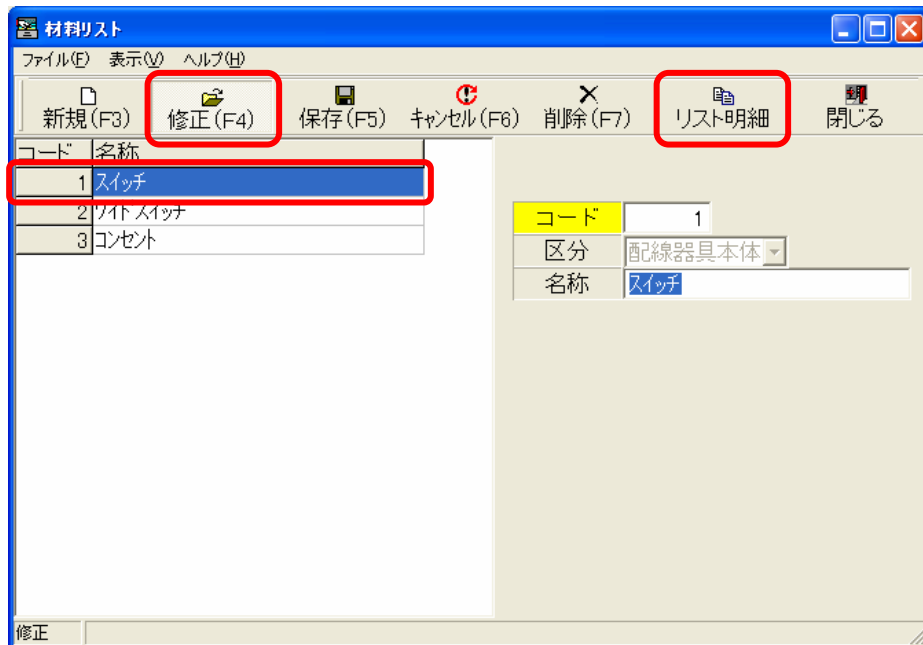
構成品のリストを登録します。『構成品』をクリックします。



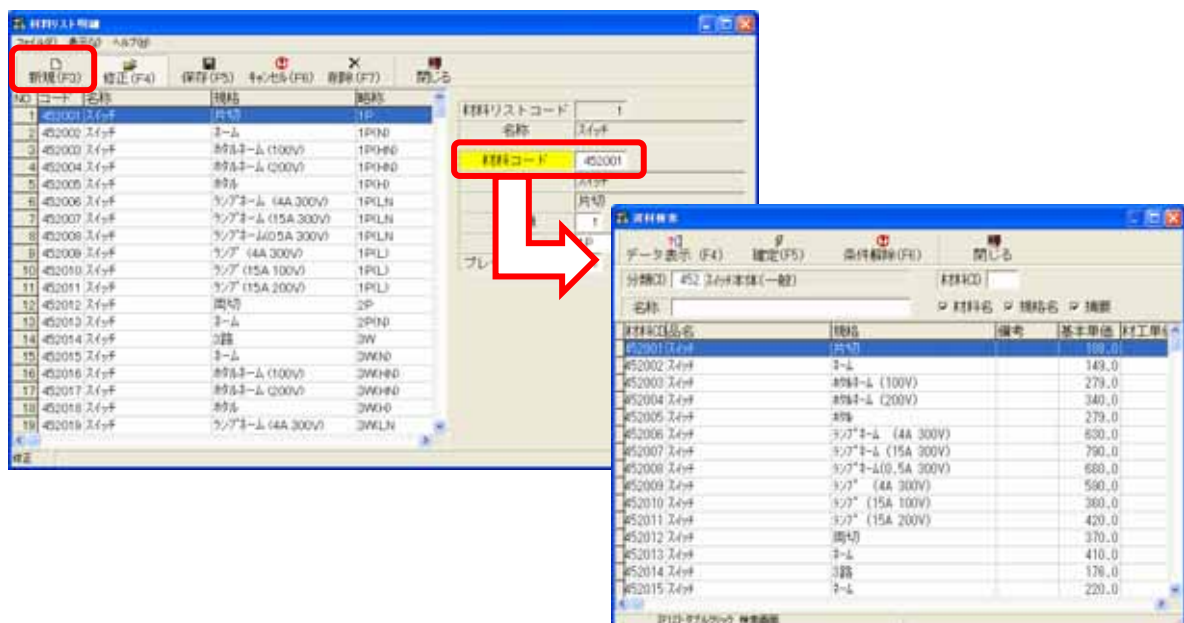
構成品リスト画面が表示されます。『新規』をクリックし、『コード』、『名称』を入力し『保存』をクリックします。



構成品リストの明細を登録します。『修正』をクリックします。明細を登録したい構成品リストを画面左から選択し、『リスト明細』をクリックします。



構成品リストの明細を登録します。『新規』をクリックします。『材料コード』を入力するか、ダブルクリックで『資材選択画面』から資材を選択します。



表示順、略称、プレート算出係数を入力し、『保存』をクリックして登録します。配線器具組合せ作成時に構成品はここで登録した表示順で表示され、組合せ規格名は略称が組み合わされて作成されます。また、プレート算出係数はプレート自動選択の際に使われます。

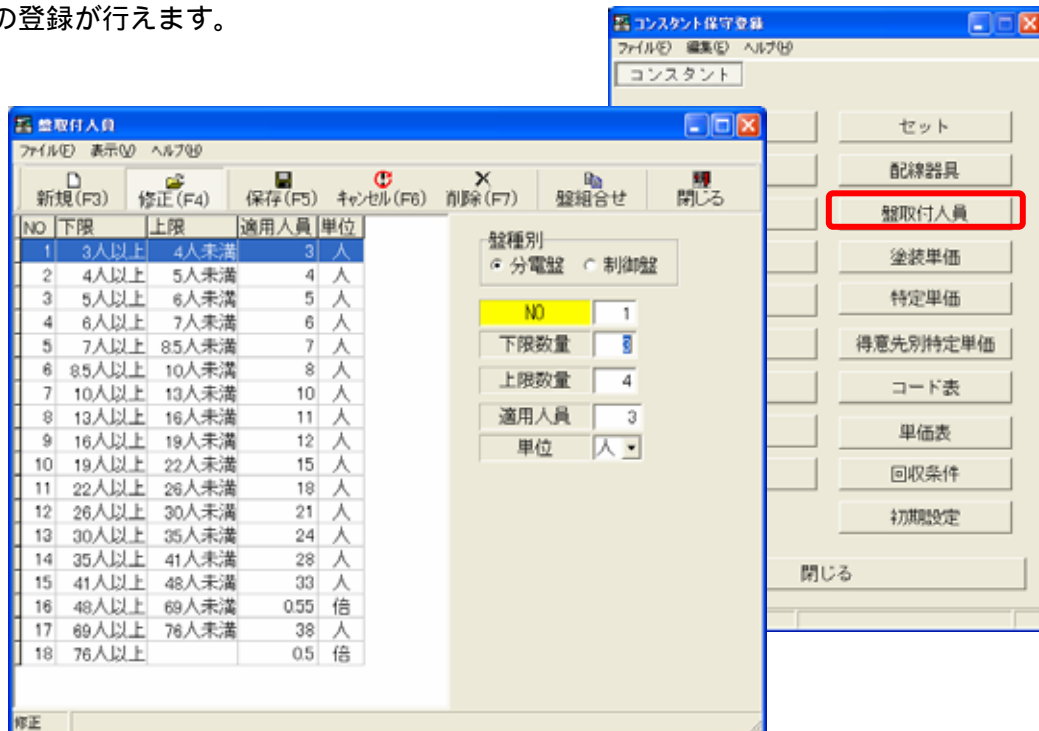
例) プレート算出係数が1であれば構成品3つで取付枠1つ、1連用プレート。プレート算出係数が3であれば構成品1つで取付枠1つ、1連用プレート等

NO	コード	名称	規格	略称
1	452001	スイッチ	片切	1P
2	452002	スイッチ	ネーム	1P(N)
3	452003	スイッチ	ホテルネーム (100V)	1P(HN)
4	452004	スイッチ	ホテルネーム (200V)	1P(HN)
5	452005	スイッチ	ホテル	1P(H)
6	452006	スイッチ	ランプネーム (4A 300V)	1P(LN)
7	452007	スイッチ	ランプネーム (15A 300V)	1P(LN)
8	452008	スイッチ	ランプネーム (0.5A 300V)	1P(LN)
9	452009	スイッチ	ランプ (4A 300V)	1P(L)
10	452010	スイッチ	ランプ (15A 100V)	1P(L)
11	452011	スイッチ	ランプ (15A 200V)	1P(L)
12	452012	スイッチ	両切	2P
13	452013	スイッチ	ネーム	2P(N)
14	452014	スイッチ	3路	3W
15	452015	スイッチ	ネーム	3W(N)
16	452016	スイッチ	ホテルネーム (100V)	3W(HN)
17	452017	スイッチ	ホテルネーム (200V)	3W(HN)
18	452018	スイッチ	ホテル	3W(H)
19	452019	スイッチ	ランプネーム (4A 300V)	3W(LN)

材料リストコード	1
名称	スイッチ
材料コード	452001
名称	スイッチ
規格	片切
表示順	1
略称	1P
プレート算出係数	1

14 盤取付人員

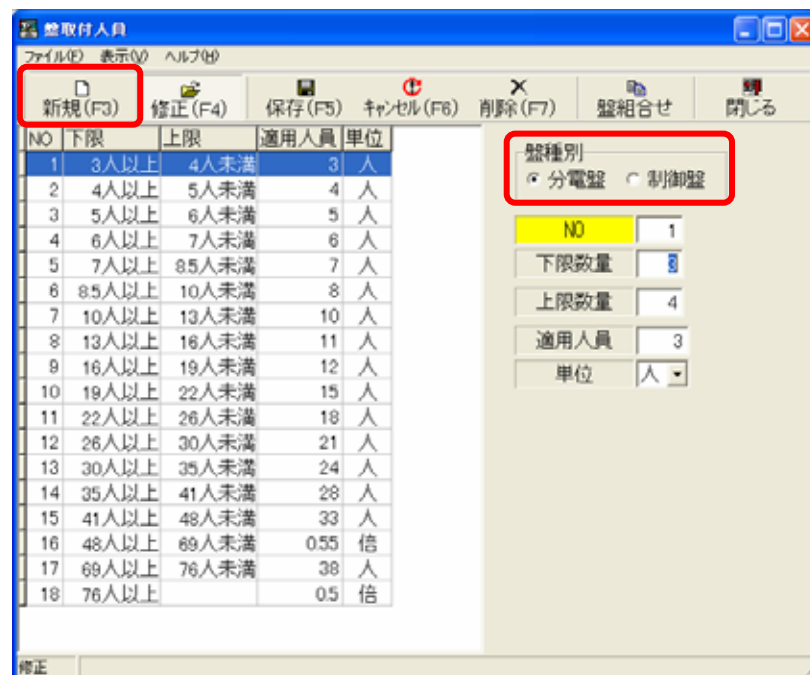
盤組合せ作成で適用できる配分電盤・開閉器、制御盤の歩掛修正表の登録。作業種別の登録が行えます。



14.1 新規登録

『新規』をクリックします。

『盤種別』から分電盤もしくは制御盤を選択します。



『NO』、『下限数量』、『上限数量』、『適用人員』を入力し、『単位』を人、倍から選択し、『保存』をクリックして登録します。盤組合せの合計歩掛が下限数量と上限数量の範囲内であれば歩掛に適用人員が用いられます。単位が倍の場合は歩掛に適用人員を掛けた値が適用されます。

NO	下限	上限	適用人員	単位
1	3人以上	4人未満	3	人
2	4人以上	5人未満	4	人
3	5人以上	6人未満	5	人
4	6人以上	7人未満	6	人
5	7人以上	8人未満	7	人
6	8人以上	9人未満	8	人
7	9人以上	10人未満	9	人
8	10人以上	11人未満	10	人
9	11人以上	12人未満	11	人
10	12人以上	13人未満	12	人
11	13人以上	14人未満	13	人
12	14人以上	15人未満	14	人
13	15人以上	16人未満	15	人
14	16人以上	17人未満	16	人
15	17人以上	18人未満	17	人
16	18人以上	19人未満	18	人
17	19人以上	20人未満	19	人
18	20人以上	21人未満	20	人

14.2 修正

『修正』をクリックします。

『盤種別』を分電盤・制御盤から選択し、『NO』、『下限数量』、『上限数量』、『適用人員』、『単位』をそれぞれ入力し、『保存』をクリックして修正内容を登録します。

(削除する場合は、『修正』から削除するものを選択し、『削除』をクリックします。)

NO	下限	上限	適用人員	単位
1	3人以上	4人未満	3	人
2	4人以上	5人未満	4	人
3	5人以上	6人未満	5	人
4	6人以上	7人未満	6	人
5	7人以上	8人未満	7	人
6	8人以上	9人未満	8	人
7	9人以上	10人未満	9	人
8	10人以上	11人未満	10	人
9	11人以上	12人未満	11	人
10	12人以上	13人未満	12	人
11	13人以上	14人未満	13	人
12	14人以上	15人未満	14	人
13	15人以上	16人未満	15	人
14	16人以上	17人未満	16	人
15	17人以上	18人未満	17	人
16	18人以上	19人未満	18	人
17	19人以上	20人未満	19	人
18	20人以上	21人未満	20	人

14.3 作業種別登録

『盤組合せ』をクリックします。

NO	下限	上限	適用人員	単位
1	3人以上	4人未満	3	人
2	4人以上	5人未満	4	人
3	5人以上	6人未満	5	人
4	6人以上	7人未満	6	人
5	7人以上	8人未満	7	人
6	8人以上	9人未満	8	人
7	10人以上	13人未満	10	人
8	13人以上	16人未満	11	人
9	16人以上	19人未満	12	人
10	19人以上	22人未満	15	人
11	22人以上	26人未満	18	人
12	26人以上	30人未満	21	人
13	30人以上	35人未満	24	人
14	35人以上	41人未満	28	人
15	41人以上	48人未満	33	人
16	48人以上	69人未満	0.55	倍
17	69人以上	76人未満	38	人
18	76人以上		0.5	倍

盤種別
☒ 分電盤 ☐ 制御盤

NO: 1
 下限数量: 3
 上限数量: 4
 適用人員: 3
 単位: 人

『新規』をクリックします。

『材料コード』を入力するか、ダブルクリックで『資材検索画面』から作業種別を選択します。

『表示順』を入力します。

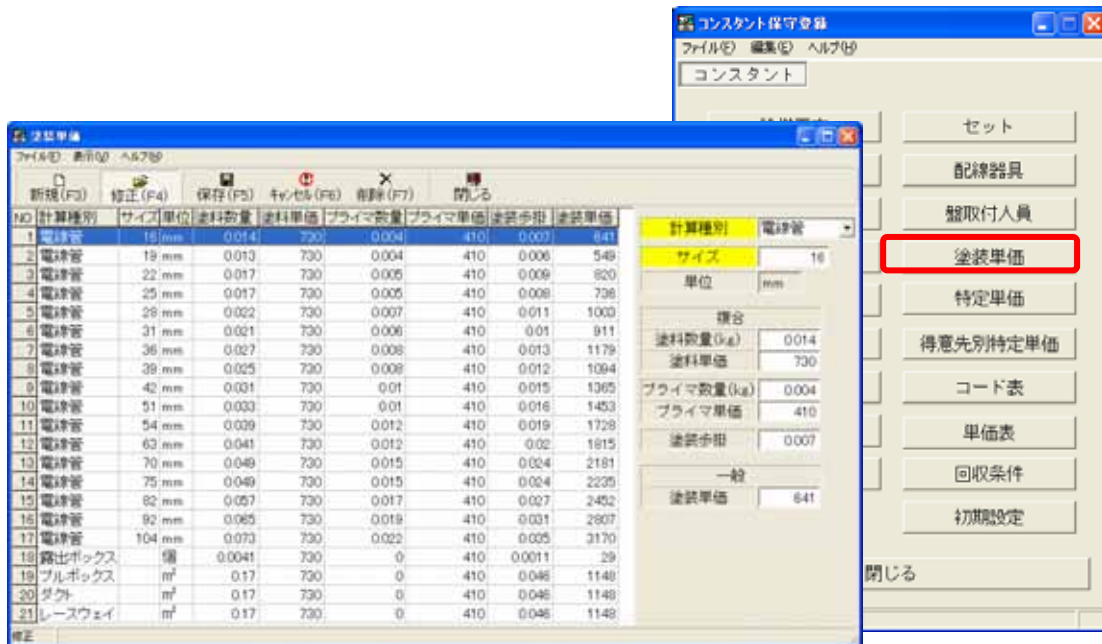
『保存』をクリックし登録します。

NO	コード	名称	規格
1	650001	盤作業種別	MCB 1P 30A
2	650002	盤作業種別	MCB 1P 60A(フレーム容量 50A)
3	650003	盤作業種別	MCB 2P 30A
4	650004	盤作業種別	MCB 2P 60A(フレーム容量 50A)
5	650005	盤作業種別	MCB 2P 100A
6	650006	盤作業種別	MCB 2P 200A(フレーム容量225A)
7	650007	盤作業種別	MCB 2P 300A(フレーム容量400A)
8	650008	盤作業種別	MCB 3P 30A
9	650009	盤作業種別	MCB 3P 60A(フレーム容量 50A)
10	650010	盤作業種別	MCB 3P 100A
11	650011	盤作業種別	MCB 3P 200A
12	650012	盤作業種別	MCB 3P 300A
13	650013	盤作業種別	MCB 4P 30A
14	650014	盤作業種別	MCB 4P 60A
15	650015	盤作業種別	MCB 4P 100A
16	650016	盤作業種別	MCB 4P 200A(フレーム容量225A)
17	650017	盤作業種別	MCB 4P 300A(フレーム容量400A)
18	650018	盤作業種別	ELB 1P 30A
19	650019	盤作業種別	ELB 1P 60A
20	650020	盤作業種別	ELB 2P 30A

材料リストコード: 1
 名称: 作業種別
 材料コード: 650001
 名称: 盤作業種別
 規格: MCB 1P 30A
 表示順: 1

15 塗装単価

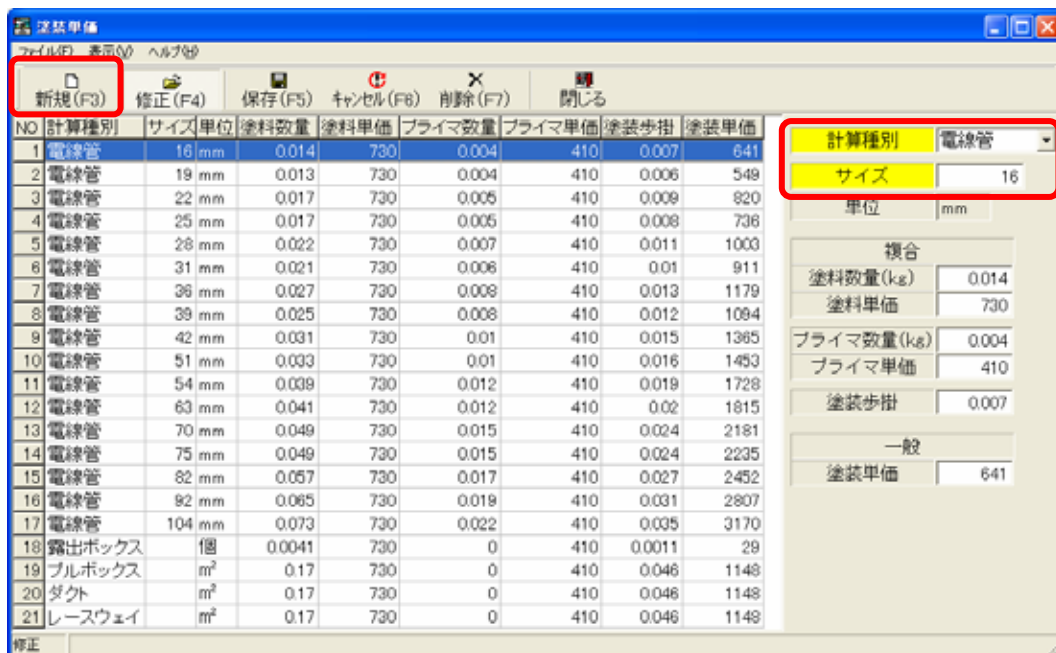
複合計算、一般計算ごとに、塗装工事の計算設定を登録できます。



15.1 新規登録

『新規』をクリックします。『計算種別』で資材の種類を選択します。

『計算種別』で“電線管”を選択した場合は『サイズ』を入力します。



複合単価計算の『塗料数量』、『塗料単価』、『プライマ数量』、『プライマ単価』、『塗装歩掛』、一般計算の『塗装単価』をそれぞれ入力し、『保存』をクリックして登録します。

NO	計算種別	サイズ	単位	塗料数量	塗料単価	プライマ数量	プライマ単価	塗装歩掛	塗装単価
1	電線管	16 mm		0.014	730	0.004	410	0.007	641
2	電線管	19 mm		0.013	730	0.004	410	0.006	549
3	電線管	22 mm		0.017	730	0.005	410	0.009	820
4	電線管	25 mm		0.017	730	0.005	410	0.008	736
5	電線管	28 mm		0.022	730	0.007	410	0.011	1003
6	電線管	31 mm		0.021	730	0.006	410	0.01	911
7	電線管	36 mm		0.027	730	0.008	410	0.013	1179
8	電線管	39 mm		0.025	730	0.008	410	0.012	1094
9	電線管	42 mm		0.031	730	0.01	410	0.015	1365
10	電線管	51 mm		0.033	730	0.01	410	0.016	1453
11	電線管	54 mm		0.039	730	0.012	410	0.019	1728
12	電線管	63 mm		0.041	730	0.012	410	0.02	1815
13	電線管	70 mm		0.049	730	0.015	410	0.024	2181
14	電線管	75 mm		0.049	730	0.015	410	0.024	2235
15	電線管	82 mm		0.057	730	0.017	410	0.027	2452
16	電線管	82 mm		0.065	730	0.019	410	0.031	2807
17	電線管	104 mm		0.073	730	0.022	410	0.035	3170
18	露出ボックス	個		0.0041	730	0	410	0.0011	29
19	プルボックス	m ²		0.17	730	0	410	0.046	1148
20	ダクト	m ²		0.17	730	0	410	0.046	1148
21	レースウェイ	m ²		0.17	730	0	410	0.046	1148

計算種別: 電線管
サイズ: 16
単位: mm

複合
塗料数量(kg): 0.014
塗料単価: 730
プライマ数量(kg): 0.004
プライマ単価: 410
塗装歩掛: 0.007
一般
塗装単価: 641

15.2 修正

『修正』をクリックします。

画面左から該当の塗装設定を選択します。

『塗料数量』、『塗料単価』、『プライマ数量』、『プライマ単価』、『塗装歩掛』、『塗装単価』をそれぞれ入力し、『保存』をクリックして修正内容を登録します。

(削除する場合は、『修正』から削除するものを選択し、『削除』をクリックします。)

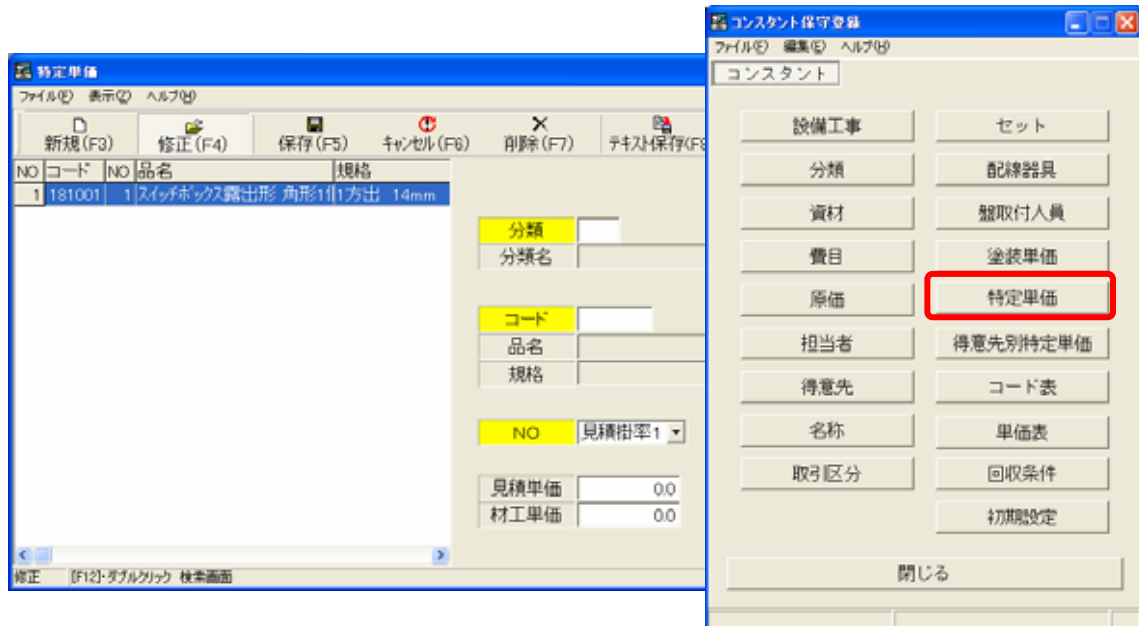
NO	計算種別	サイズ	単位	塗料数量	塗料単価	プライマ数量	プライマ単価	塗装歩掛	塗装単価
1	電線管	16 mm		0.014	730	0.004	410	0.007	641
2	電線管	19 mm		0.013	730	0.004	410	0.006	549
3	電線管	22 mm		0.017	730	0.005	410	0.009	820
4	電線管	25 mm		0.017	730	0.005	410	0.008	736
5	電線管	28 mm		0.022	730	0.007	410	0.011	1003
6	電線管	31 mm		0.021	730	0.006	410	0.01	911
7	電線管	36 mm		0.027	730	0.008	410	0.013	1179
8	電線管	39 mm		0.025	730	0.008	410	0.012	1094
9	電線管	42 mm		0.031	730	0.01	410	0.015	1365
10	電線管	51 mm		0.033	730	0.01	410	0.016	1453
11	電線管	54 mm		0.039	730	0.012	410	0.019	1728
12	電線管	63 mm		0.041	730	0.012	410	0.02	1815
13	電線管	70 mm		0.049	730	0.015	410	0.024	2181
14	電線管	75 mm		0.049	730	0.015	410	0.024	2235
15	電線管	82 mm		0.057	730	0.017	410	0.027	2452
16	電線管	82 mm		0.065	730	0.019	410	0.031	2807
17	電線管	104 mm		0.073	730	0.022	410	0.035	3170
18	露出ボックス	個		0.0041	730	0	410	0.0011	29
19	プルボックス	m ²		0.17	730	0	410	0.046	1148
20	ダクト	m ²		0.17	730	0	410	0.046	1148
21	レースウェイ	m ²		0.17	730	0	410	0.046	1148

計算種別: 電線管
サイズ: 16
単位: mm

複合
塗料数量(kg): 0.014
塗料単価: 730
プライマ数量(kg): 0.004
プライマ単価: 410
塗装歩掛: 0.007
一般
塗装単価: 641

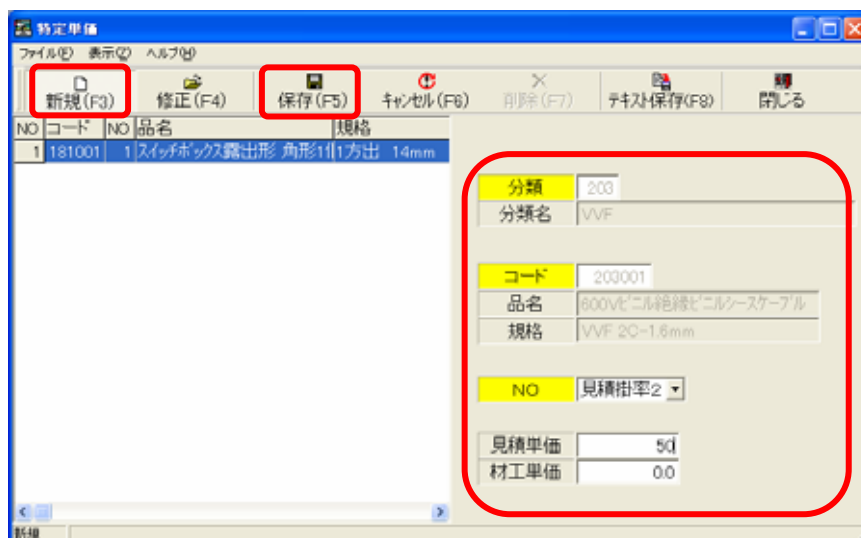
16 特定単価

特定の見積単価を登録することができます。特定単価は見積作成時の「資材入力」でその場で入力することもできますが、暫く同じ特定単価を使用する場合は登録しておいたほうが便利です。なお特定単価が登録されている資材は、見積作成時の資材入力で特定単価が優先されて参照されます。また、特定単価は資材ごとに、10 種類の見積掛率に対しそれぞれ登録することができます。



16.1 新規登録

- 『新規』をクリックします。
- 『分類』『コード』を入力するか、ダブルクリックでそれぞれの検索画面が表示されますので、そこから選択します。
- 『NO』に見積掛率 1 ～ 10 の使用する掛率を選択します。
- 『見積単価』『材工単価』を入力し、『保存』をクリックします。



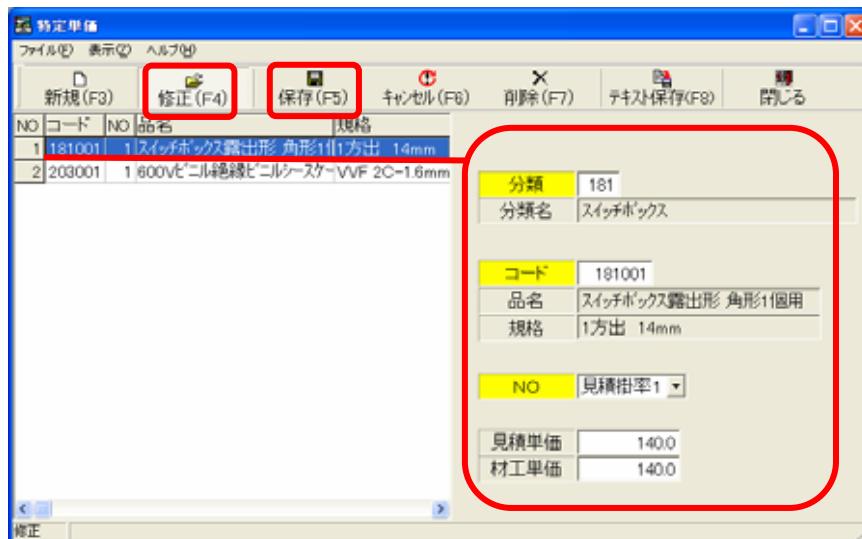
16.2 修正

『修正』をクリックします。

『分類』『コード』を入力するか、画面左より該当資材を選択します。

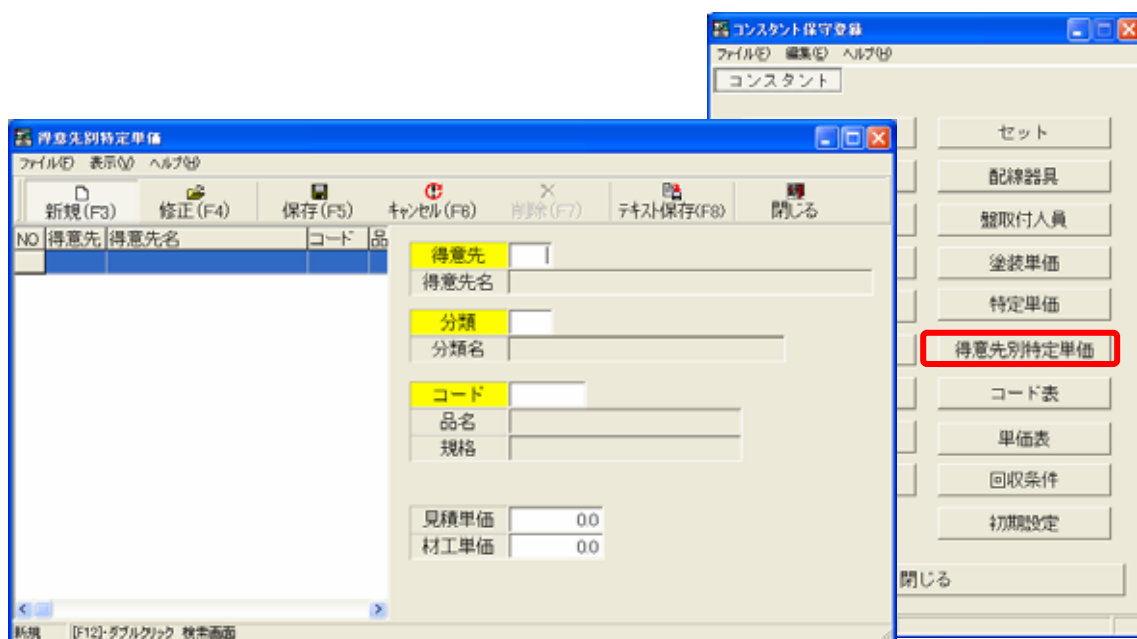
見積掛率・見積単価・材工単価の修正箇所を入力し、『保存』をクリックします。

(削除する場合は、『修正』から削除するものを選択し、『削除』をクリックします。)



17 得意先別特定単価

得意先に関連付けて得意先専用の特定単価を登録することができます。「特定単価」と「得意先別特定単価」で同じ資材に対しての特定単価が登録されている場合は、「得意先別特定単価」の方の特定単価が優先されます。



17.1 新規登録

『新規』をクリックします。

『得意先』『分類』『コード』を入力するか、それぞれの項目でダブルクリックすると、検索画面が表示されますので、そこから選択します。

『見積単価』『材工単価』を入力し、『保存』をクリックします。

17.2 修正

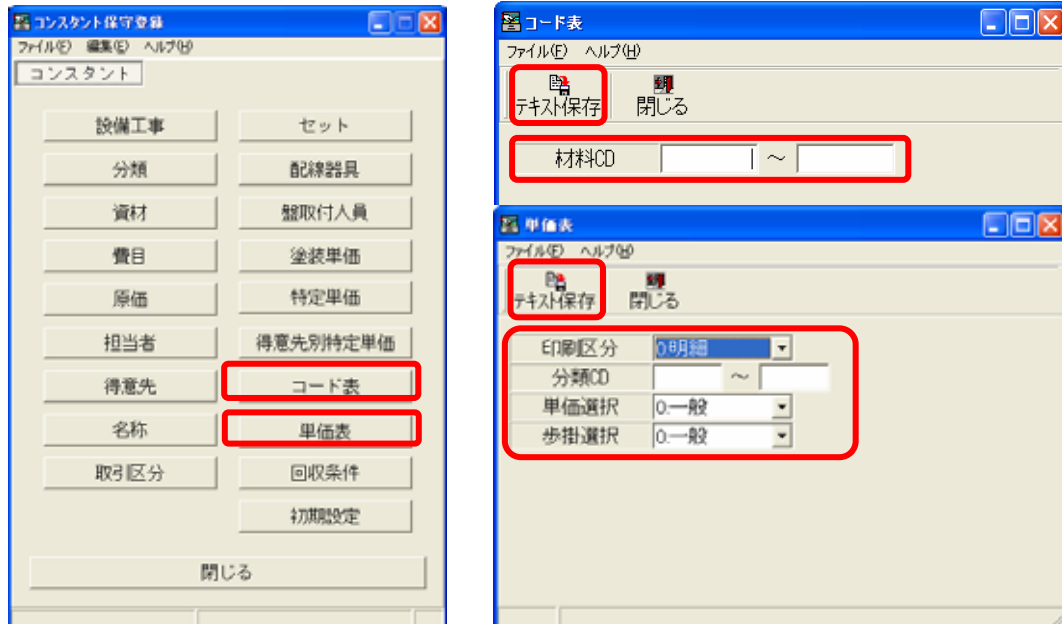
『修正』をクリックします。

『得意先』に得意先コードを入力するか、画面左より該当の得意先をクリックします。登録されている内容が表示されますので、修正箇所を入力し、『保存』をクリックします。(削除する場合は、『修正』から削除するものを選択し、『削除』をクリックします。)

18 コード表・単価表

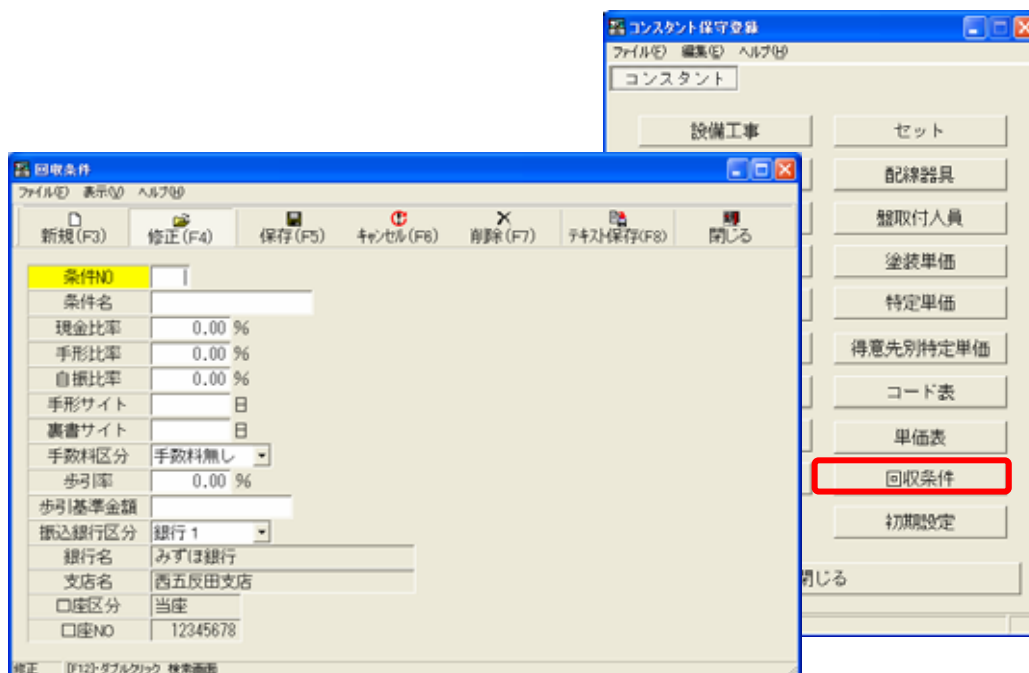
資材で登録されている、材料コード・材料単価の一覧表をCSVで出力することができます。

それぞれ『材料CD』『分類CD』で条件を絞り、『テキスト保存』をクリックします。



19 回収条件

得意先登録で、得意先に関連付けられる回収条件を条件名と共に予め登録しておくことができます。



19.1 新規登録

『新規』をクリックします。

『条件 NO』に未使用の条件コードを入力します。

条件名から口座 NO まで必要項目の入力が終わりましたら、『保存』をクリックします。

19.2 修正

『修正』をクリックします。

『条件 NO』を入力するか、ダブルクリックすると『回収条件検索』画面が表示されますのでそこから選択します。

登録されている内容が表示されますので、修正箇所を入力し、『保存』をクリックします。(削除する場合は、『修正』から削除するものを選択し、『削除』をクリックします。)